

- 名古屋工業大学・青森県共同研究（平成 16～18 年度） -

青森県における包括ケアシステムの構築と継続発展のために

「包括ケアシステム自己評価手法」の開発・普及

平成 19 年 3 月

名古屋工業大学大学院システム工学研究室  
（教授 山本 勝）

青森県健康福祉部

# 目 次

## はじめに

青森県における包括ケアシステム自己評価手法について .....	2
位置付け、基本コンセプト、評価方法、評価の流れ	

## 理念編

青森県における保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進 .....	6
包括ケアシステム自己評価手法について	
1 自己評価手法の役割と課題 .....	8
2 自己評価モデルの全体概要 .....	9
(1) 包括ケアシステム全体からみた総合評価における評価指標について	
(2) 具体的な自己評価の流れ	
(3) 住民利用者及びサービス提供者からみた評価	
(4) 3者の視点からの総合評価	
3 今後の地域展開 .....	23
(1) 各市町村における包括ケアシステムの推進	
(2) 住民の意識啓発と参画	
包括ケアシステム推進に係るキーワード .....	25

## 実践編

具体的評価項目及び評価支援システムマニュアル .....	29
・ 表1 具体的な評価項目 システム全体(市町村)からみた総合評価 (54項目)	
表2 具体的な評価項目 住民利用者の立場からみた評価(16項目)	
表3 具体的な評価項目 サービス提供者からみた評価(26項目)	
・ A市における自己評価結果例	
・ 評価支援システム利用方法	
・ 市町村評価システム.xls	
住民利用者アンケートシステム.xls	
サービス提供者アンケートシステム.xls	

おわりにーさらなる夢へのチャレンジ .....	83
-------------------------	----

## はじめに

### 青森県における包括ケアシステム自己評価手法について

県では、名古屋工業大学との共同研究により、市町村が、それぞれの保健・医療・福祉包括ケアシステムを継続・発展させるためのツールとして、自己評価手法を開発しました。

#### 位置づけ

この自己評価手法は、県がひな型として作成したものであり、今後、市町村においては、評価項目や調査対象とする住民やサービス提供者の範囲等について、各市町村の特性に合わせた形で、独自の自己評価手法に改良して活用できるものです。

また、包括ケアシステムに係る現状や改善すべき課題等評価結果については、各市町村自身で活用することとします。

#### 基本コンセプト 別紙 1

各市町村における保健・医療・福祉包括ケアシステムを総合的かつ客観的に自己評価するため、3つの視点による総合評価モデルとしました。

これにより、各市町村の包括ケアシステムの現状及び今後の改善すべき課題等を明確にすることができます。

1. 包括ケアシステム全体からみた評価（市町村行政による評価）
2. 住民利用者からみた評価
3. サービス提供者からみた評価

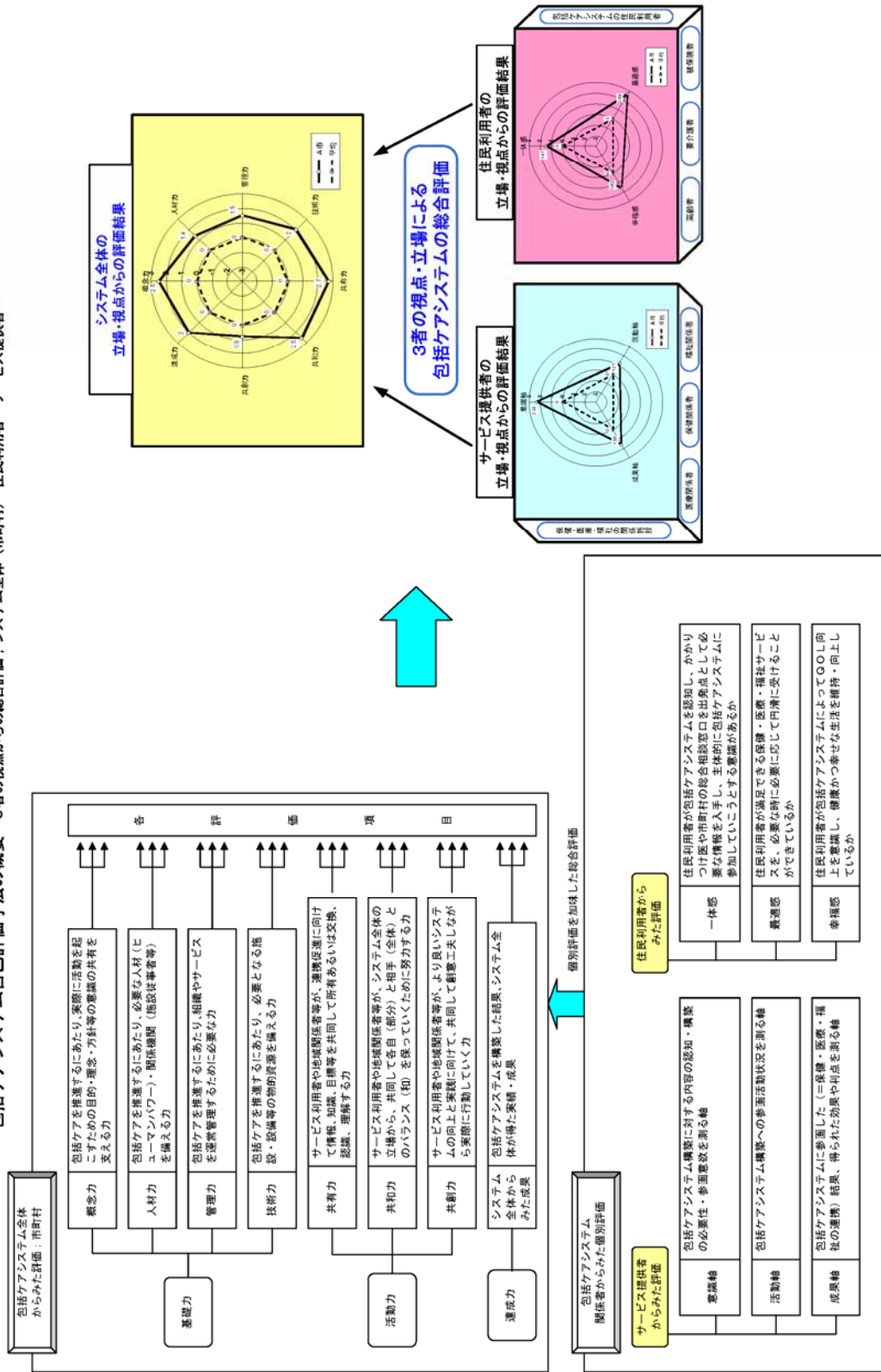
#### 評価方法

- (1) 包括ケアシステム全体からみた評価（市町村行政による評価）  
市町村における関係者による協議検討
- (2) 住民利用者からみた評価  
アンケート調査、ヒアリング等
- (3) サービス提供者からみた評価  
アンケート調査、ヒアリング等

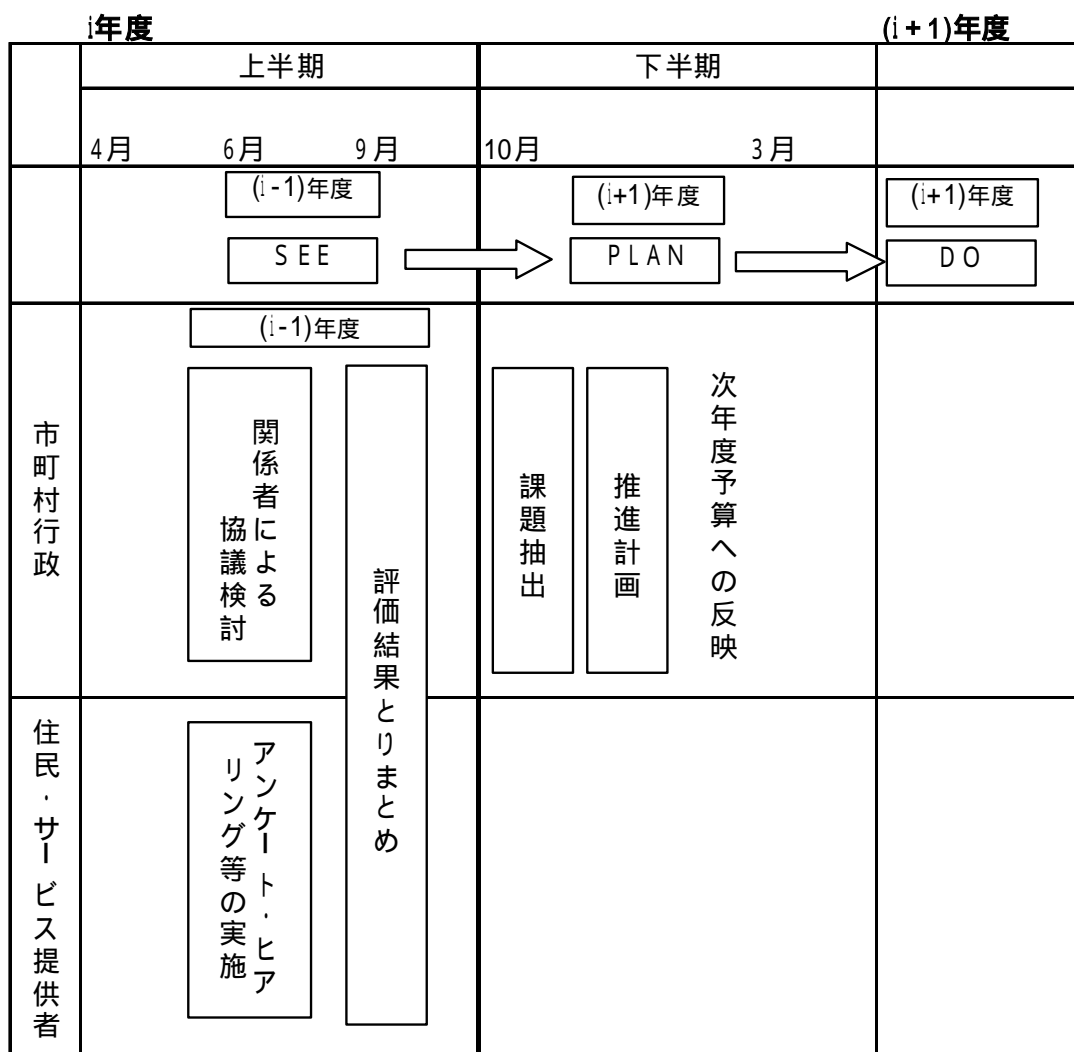
#### 評価の流れ 別紙 2

評価のモデルスケジュール（評価対象年次を前年度分とした場合）

包括ケアシステム自己評価手法の概要～3者の視点からの総合評価：システム全体（市町村）・住民利用者・サービス提供者～



評価のモデルスケジュール(評価対象年次を前年度分とした場合)



# 理 念 編

## 青森県における保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

### 1. 包括ケアシステムとは

地域の全ての住民を対象とし、生涯にわたり健康で安心した生活が送られるよう、健康づくりや生きがい活動、地域の助け合い活動及び保健・医療・福祉の各サービスを必要な時に、一体的に提供するために、サービス提供に関わる機関が連携を図るものです。

具体的には、保健・医療・福祉のサービス提供に関わる機関が連携して、一人ひとりに合ったサービス内容を決め、具体的なサービスを切れ目なく提供していく仕組みが「包括ケアシステム」であり、また、そのシステムは原則として、住民に最も身近な市町村において構築していくことが大事です。

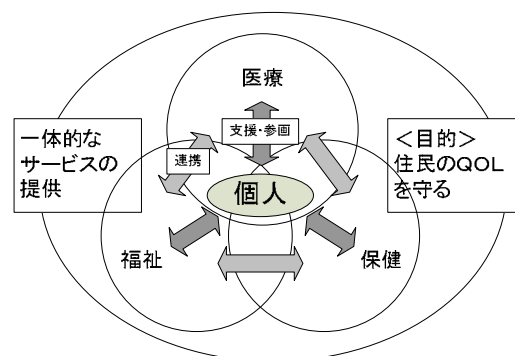


図1 保健・医療・福祉包括ケアシステムのイメージ

### 2. 自己評価による継続発展

県では、平成9年度から、県民の誰もが、必要なときに必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるよう、住民に最も身近な市町村を単位として「利用者本位」の視点に立った「保健・医療・福祉包括ケアシステム」を構築するとともに、その機能の充実に取り組んできました。

これまでの取組の結果、全県的に保健・医療・福祉の連携の必要性に関する認識が高まり、多くの市町村において、包括ケアシステムの構築に向けた取組がなされてきました。しかし、医療機関との更なる連携強化の面、あるいは、各市町村におけるそれぞれの特徴を活かした取組の推進などの課題が残っているものと認識しています。

今後は、システムづくりの単位である市町村において自らのシステムの自己評価をすることにより、システムの継続発展へとつなげるための「包括ケアシステム自己評価手法」を開発し、普及を図っていく必要があると考えています。

そこで、県では、ふるさと再生・新生重点事業（平成17～18年度）として「包括ケアシステム自己評価手法開発・普及事業」に取り組みました。

自己評価手法の開発・普及にあたっては、名古屋工業大学システム工学研究室 山本 勝教授と共同研究を行いました。

なお、山本研究室においては、本県の「包括ケアシステム」に当たる概念として、「地域包括ケアシステム」という用語を用いていますが、ここでは、「包括ケアシステム」に置き換えています。

#### 本県と山本研究室との関連

平成 9 年度、包括ケアシステムの構築の際、システム構築理論については山本教授の考え方を参考としました。

また、平成 16 年度、市町村の包括ケアシステム構築状況に関し、構築に最低限必要な要件 7 項目についての「構築要件調査」の実施にあたり、指導・助言を得ました。その調査の結果を受けて、平成 17 年度から、自己評価手法の開発・普及について共同研究を行いました。



## 包括ケアシステム自己評価手法について

### 1. 自己評価手法の役割と課題

保健・医療・福祉を取り巻く社会状況が変化していく中で、地域住民の多様化・高度化・個別化していく包括ケアニーズに対して柔軟かつ適正に対応していくためには、市町村を単位とする独自の包括ケアシステムについて、地域特性に配慮しつつ、各市町村が自主的に継続的改良を図ることにより、地域住民をも含めた地域関係者間における連携及び信頼関係に基づいた包括ケアシステムを計画的に推進（計画（PLAN） 実施（DO） 評価（SEE））していくことが必要です。

包括ケアシステムの自主的な継続的改良のためには、包括ケアシステムの「自己評価手法」の開発・活用が必要不可欠となります。

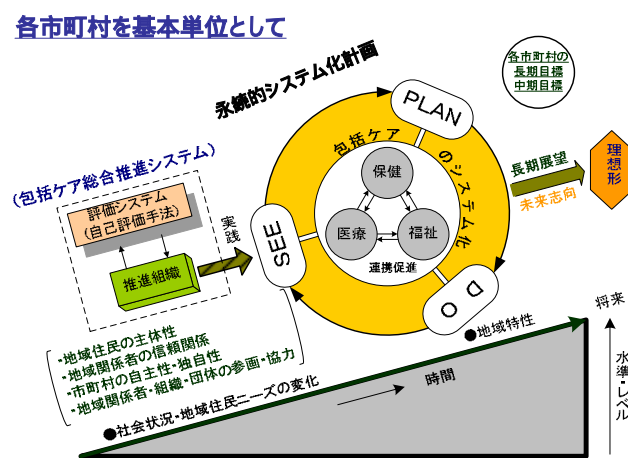


図2 包括ケアシステムの継続的改良

この自己評価手法の活用により、包括ケアシステムの継続的改良を図ることで、最終的には「住民のQOL向上」を目指します。

具体的には、各市町村がそれぞれ独自の包括ケアを推進するにあたり、自己評価手法を活用することにより、現在の進捗状況並びに検討課題を明らかにするとともに、今後の推進に関する情報提供及び方向づけを行うことができますようになります。

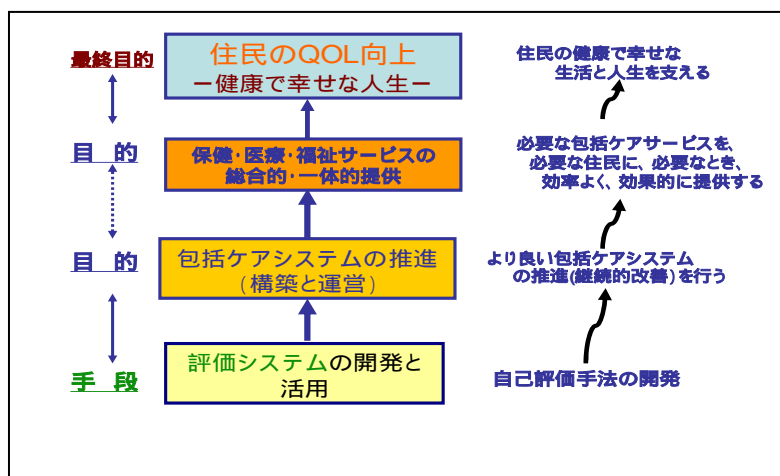


図3 自己評価手法の最終目的

## 2. 自己評価モデルの全体概要

一般的に、システムを評価するための「自己評価手法」の開発にあたっては、下記の6つの項目について検討する必要があります。

- 1) 誰が評価を行うのか(評価の主体性、立場) 市町村主体  
自己評価、他者評価、第三者評価、...
- 2) なぜ評価を行うのか(評価の目的、意義) システム推進  
(1) 実態把握、現状分析、問題点の明確化するため  
(2) 改善課題の提示、計画策定支援するため
- 3) いつ評価を行うのか(評価実施時期、期間、頻度) 年度毎  
事前評価、途中評価、事後評価、  
定期的、随時、短期的、長期的、...
- 4) 誰を(何を)、どこまで評価するのか(評価の対象) 市町村  
対象システムの全体、部分、傾向、詳細  
の包括ケア
- 5) どうやって評価するのか(評価方法、手順、手法の開発) 科学的、数量的、定性的、直感的、体系的、システムの、...  
個性的、流動的
- 6) 「評価システム」を評価する 自己評価手法の見直し  
評価システム自身も評価の必要あり、「間違っただけ」の修正・改良

そこで、各市町村における包括ケアシステムを総合的かつ客観的に自己評価するためのモデルの開発にあたっては、評価視点(評価軸)として、次の5つを設定しました。

立場の軸：システム全体(市町村行政)、住民利用者、サービス提供者の3者の立場

段階の軸：「改良・発展」の段階

範囲の軸：「市町村単位」

時間の軸：「現在」

内容の軸：システム全体からみた総合評価、システム関係者からみた

個別評価(住民利用者からみた評価、サービス提供者からみた評価)

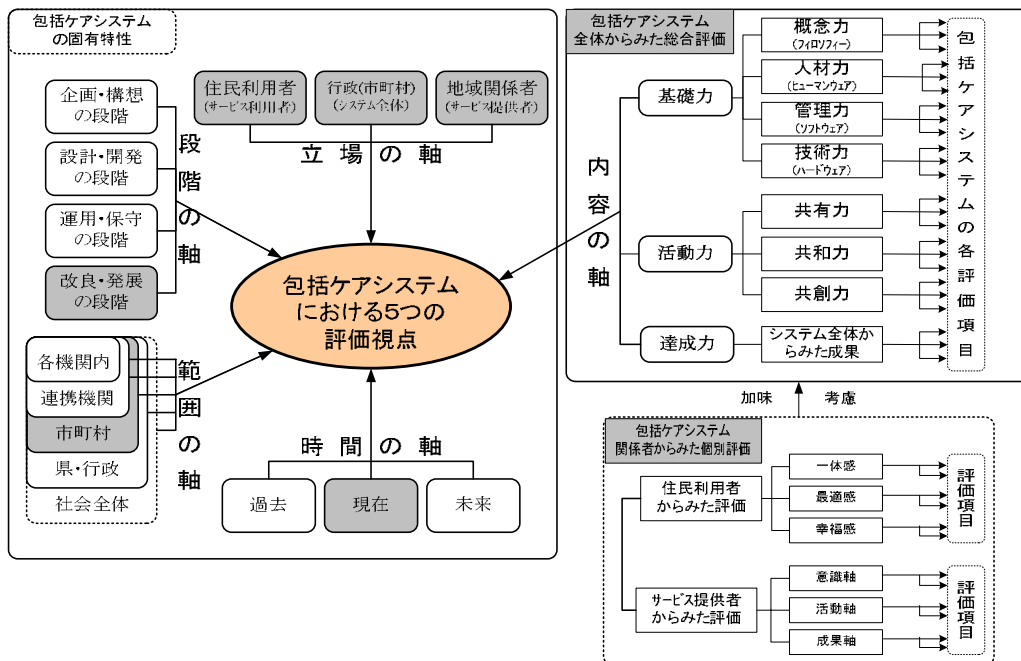
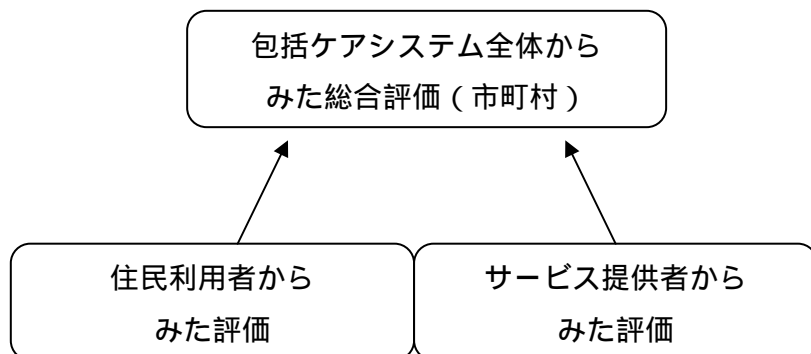


図4 自己評価モデルにおける5つの評価視点(評価軸)と全体概念図

自己評価モデルの開発にあたっては、システム全体からの評価（市町村行政による評価）だけでなく、住民利用者と包括ケアサービス提供者の立場からの視点を加味した3者の立場（システム全体、住民利用者、サービス提供者）による総合評価モデルの構築を目指しました。

### 【自己評価モデル】



平成17年度においては、より客観的な自己評価項目の検証を目的として、市町村行政（平成17年11月調査時点47市町村）、住民利用者（各市町村から100人ずつ計4,700人を無作為抽出）及び包括ケアサービス提供者（医療機関、関係施設から計2,686か所を抽出）を対象にアンケート調査を実施しました。それらのアンケート結果を分析することにより、自己評価モデルにおける評価項目の設定について検討を行いました。

(1) 包括ケアシステム全体からみた総合評価における評価指標について

「地域システム力」の定義

今回の自己評価モデルでは、包括ケアシステム全体からみた総合評価において、包括ケアシステムの構成要素として、包括ケアシステムの資源の静的構造特性を表す4項目から成る「基礎力」と、包括ケアシステムの資源の動的活用特性を表す3項目から成る「活動力」を合わせて、包括ケアシステムの総合特性を表す「地域システム力」と定義しました。

この「地域システム力」を構成する7項目を評価指標として、各評価指標に具体的な評価項目を設定しました。

「地域システム力」+「達成力」

この「地域システム力」を構成する7項目の評価指標に、包括ケアシステムの成果(具体的な実績)を表す尺度である「達成力」を加えた8項目の評価指標により、各市町村における包括ケアシステム全体を総合評価することとします。

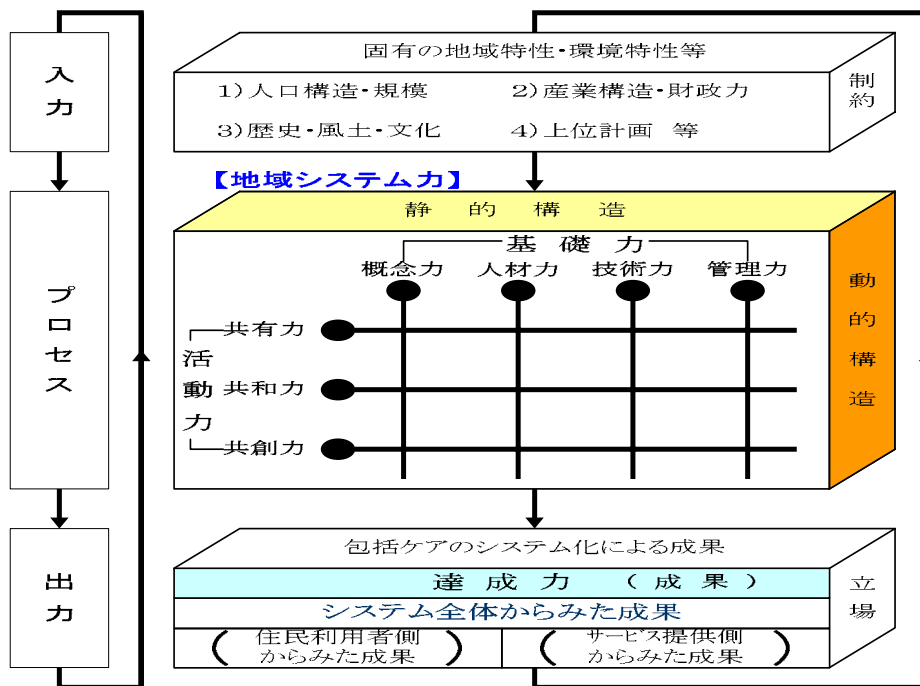
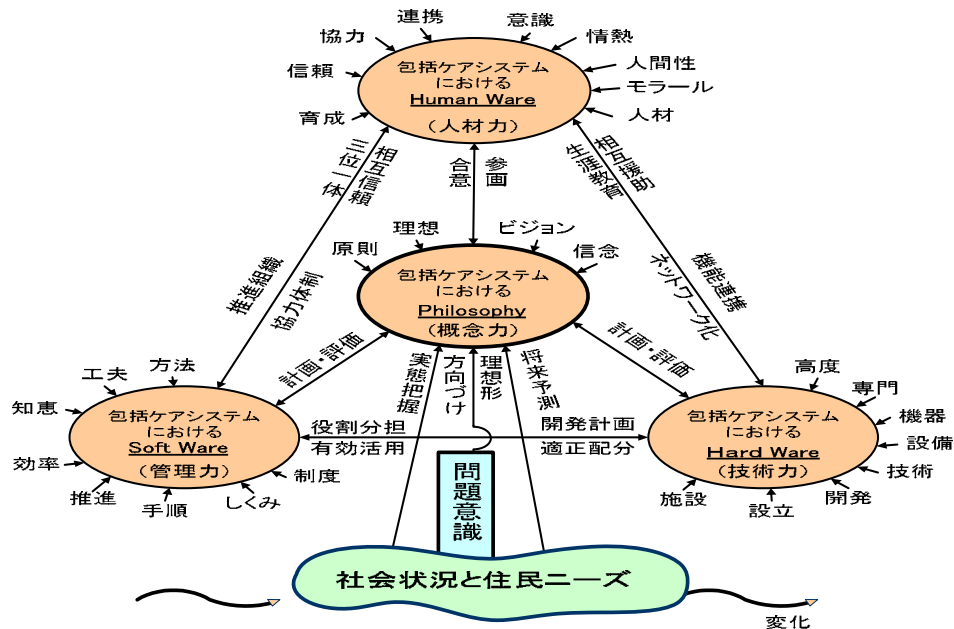


図5 包括ケアシステム全体からみた総合評価の全体図  
「地域システム力」+「達成力」

「基礎力」について

包括ケアシステムの資源の静的構造特性として、下図の4つの指標でとらえることとし、これらの4つを総合して、包括ケアシステムにおける「基礎力」と定義しました。

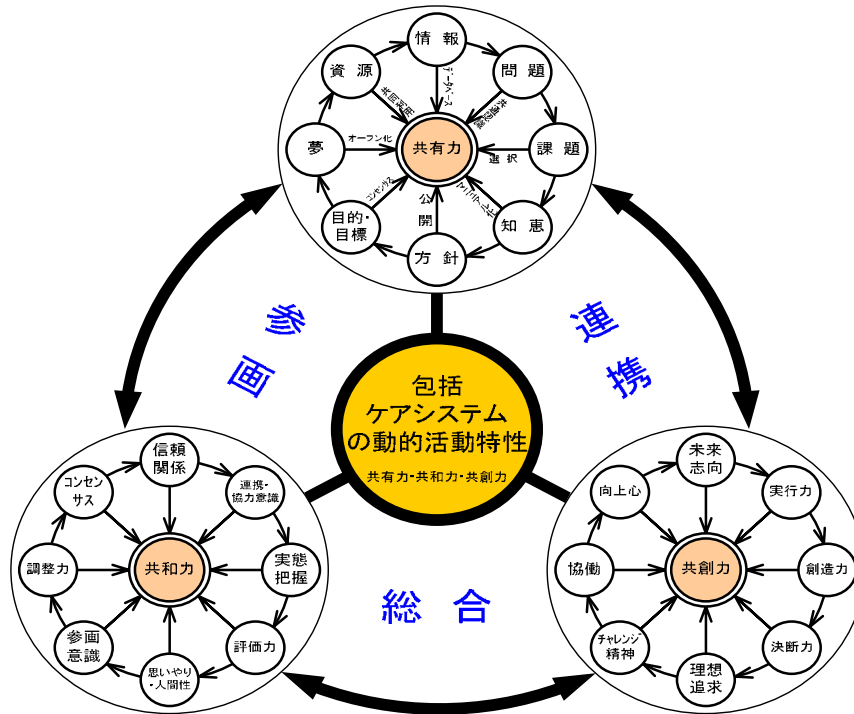


基礎力	システムの構造(Structure)の部分
概念力 (フィロソフィー)	包括ケアを推進するにあたり、実際に活動を起こすための目的・理念・方針等の意識の共有を支える力
人材力 (ヒューマンウェア)	包括ケアを推進するにあたり、必要な人材(ヒューマンパワー)・関係機関(施設従事者等)を備える力
管理力 (ソフトウェア)	包括ケアを推進するにあたり、組織やサービスを運営管理するために必要な力
技術力 (ハードウェア)	包括ケアを推進するにあたり、必要となる施設・設備等の物的資源を備える力

図6 包括ケアシステム全体からみた総合評価における評価指標;「基礎力」  
概念力・人材力・管理力・技術力

「活動力」について

包括ケアシステムの資源の動的活用特性として、下図の3つの指標でとらえることとし、これらの3つを総合して、包括ケアシステムにおける「活動力」と定義しました。



<b>共有力</b>	サービス利用者や地域関係者等が、システムづくりに向けて情報、知識、目標等を共同して所有あるいは交換、認識、理解する力
<b>共和力</b>	サービス利用者や地域関係者等が、システム全体の立場から、共同して各自(部分)と相手(全体)とのバランス(和)を保っていくために努力する力
<b>共創力</b>	サービス利用者や地域関係者等が、より良いシステムの向上と実践に向けて、共同して創意工夫しながら実際に行動する力

図7 包括ケアシステム全体からみた総合評価における評価指標;「活動力」  
共有力・共和力・共創力

## (2) 具体的な自己評価の流れ

まず、各市町村が、表1に示される具体的な自己評価項目(48項目)に入力します。この評価項目は、平成17年11月に県内全47市町村を対象にアンケート調査として実施したものです。

次に、表2に示される得点化方法により得られたデータを集計・分析することにより、各市町村における包括ケアシステム全体からみた総合評価の結果(基礎力、活動力、達成力)を得ることができます。この評価結果をもとに、各市町村において、下の左図のような評価レーダーチャートを得ることができます。

この評価結果により、各市町村における包括ケアの実態把握とこれからの検討課題を総合的かつ数量的に把握することができます。また同時に、次年度からの包括ケアシステムの推進方策及び目指すべき具体的目標を地域関係者で共有していくことが可能となります。

なお、得点化の算定方法については、表2のとおり、各評価項目の平均得点による算定方法が基本となります。

ただし、平成17年度のように、全市町村を対象に、同じ評価項目でアンケート調査を行った場合には、全市町村の評価結果がそろっているため、各項目得点を標準化(平均0、分散1)した算定方法による分析も可能となります。これは、各評価指標の県平均値を0とした場合と比較することができます。(右図参照)

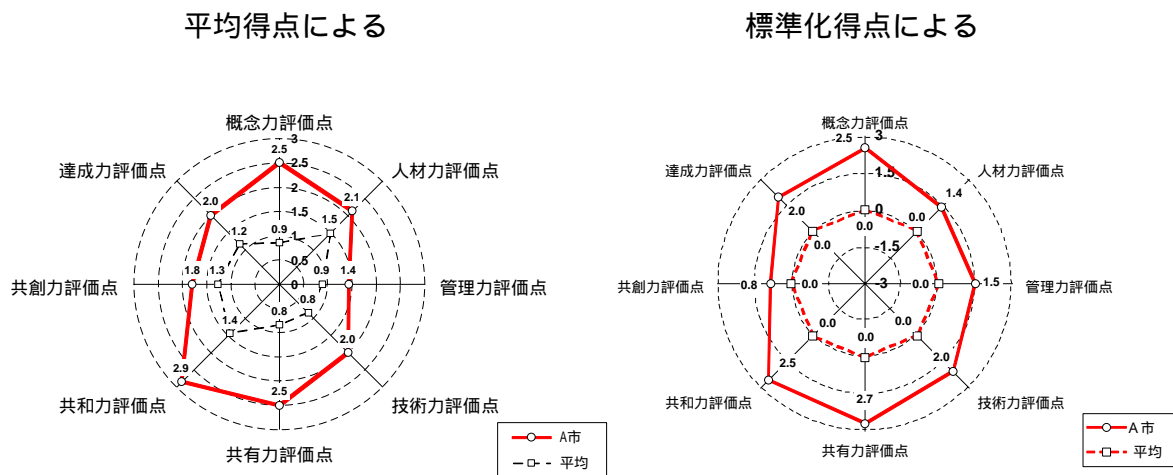


図8 各市町村における評価レーダーチャート図  
(A市を事例として)

なお、各市町村における自己評価項目のデータ入力、集計・分析並びに評価レーダーチャート等の作成については、今回共同開発した「包括ケア自己評価支援システム」を活用することができます。

表1 具体的な自己評価項目(全48項目) - システム全体からみた総合評価 -

軸の名称	設問	調査項目	選択肢・回答方法
属性	q1-1	市町村名	記述方式
	q1-2	担当課	記述方式
	q1-3	担当者	記述方式
	q43	この市町村における基礎力の4つの項目の優先順位	1.概念力2.人材力3.管理力4.技術力の順位を記述
	q44	この市町村における活動力の3つの項目の優先順位	1.共有力2.共和力3.共創力の順位を記述
	q46	自由記述	記述方式
基礎力 【構造】	q12	目的の設定	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q12-1	目的の関係機関(施設等)への浸透	4段階(十分浸透している, まあ浸透している, あまり浸透していない, 浸透していない), その他
	q12-2	目的の住民利用者への浸透	4段階(十分浸透している, まあ浸透している, あまり浸透していない, 浸透していない), その他
	q13	理念・方針の設定	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q13-1	理念・方針の関係機関(施設等)への浸透	4段階(十分浸透している, まあ浸透している, あまり浸透していない, 浸透していない), その他
	q13-2	理念・方針の住民利用者への浸透	4段階(十分浸透している, まあ浸透している, あまり浸透していない, 浸透していない), その他
	q20	各活動(事業)の目標値(数値目標)の設定	5段階(すべての事業には設定している, 設定している事業の方が多い, 約半分の事業について設定している, 設定している事業の方が少ない, ほとんど設定していない), わからない
	q21	システム化推進における年次計画の策定	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q2	参画している関係機関(施設等)	複数回答(病院, 診療所, 歯科診療所, 介護老人福祉施設, (介護)老人保健施設, 介護療養型医療施設, 老人福祉センター, 在宅介護支援センター, 居宅介護支援事業所, 訪問看護ステーション, 訪問介護ステーション, グループホーム, デイサービスセンター(通所介護施設), デイケアセンター(通所リハビリ施設), ショートステイセンター(短期入所施設), 医師会, 歯科医師会, 薬剤師会, 理学療法士会, 栄養士会, 看護協会, 保健所, 保健センター, 薬局, ホスピス, 福祉事務所, その他)
	q3	参画している関係機関(施設等)の種類の充実具合	4段階(十分足りている, まあ足りている, やや不足している, 不足している), その他
	q4	今後, 必要な関係機関(施設等)	複数回答(病院, 診療所, 歯科診療所, 介護老人福祉施設, (介護)老人保健施設, 介護療養型医療施設, 老人福祉センター, 在宅介護支援センター, 居宅介護支援事業所, 訪問看護ステーション, 訪問介護ステーション, グループホーム, デイサービスセンター(通所介護施設), デイケアセンター(通所リハビリ施設), ショートステイセンター(短期入所施設), 医師会, 歯科医師会, 薬剤師会, 理学療法士会, 栄養士会, 看護協会, 保健所, 保健センター, 薬局, ホスピス, 福祉事務所, その他)
	q5	包括ケア会議(実務者レベルの組織)の参加者	複数回答(医師, 看護師, 准看護師, 歯科医師, 歯科衛生士, 訪問看護師, 薬剤師, 作業療法士, 理学療法士, 保健師, 管理栄養士, 栄養士, 介護支援専門員(ケアマネジャー), 介護福祉士, ホームヘルパー, 家族介護者, 本人(要介護者等), その他)
	q7	検討組織(責任者レベルの組織)の設置状況	単数回答(はい 責任者レベルの組織を設置している, はい 事務者レベルの組織が兼ねている), いいえ)
	q17	研修・教育の場の設定	単数回答(はい 回数), いいえ)
	q18	参画している関係者の人数(量)	4段階(十分足りている, まあ足りている, やや不足している, 不足している), その他
	q19	参画している関係者の資質(質)	4段階(大変満足である, まあ満足である, やや不満である, 不満である), その他
	q22	関係機関(施設等)の取り組みの積極性	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q23	参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q24	関係機関(施設等)に対しての指示・指導	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q25	住民利用者数が増加した場合の対応準備	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q26	市町村合併における対策	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
q28	対象領域(活動範囲)の明確化	4段階(大変明確である, まあ明確である, あまり明確ではない, 明確ではない), その他	
q38-1	医療費が増加した場合の対応準備	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他	
q39-1	介護保険料が増加した場合の対応準備	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他	
q27	設備(医療機器, PC, FAX等)の充足度	4段階(十分足りている, まあ足りている, やや不足している, 不足している), その他	
q29	予算・財源(関連する事業も含む)の確保	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他	
q35-1	情報の電子化(パソコンで保存および管理すること)	5段階(できている, まあできている, どちらともいえない, あまりできていない, できていない), わからない	
q35-4	情報の管理(セキュリティ対策など)	5段階(できている, まあできている, どちらともいえない, あまりできていない, できていない), わからない	
q35-5	情報のDBの構築	5段階(できている, まあできている, どちらともいえない, あまりできていない, できていない), わからない	
活動力 【過程】	q14	住民に対する普及・啓発活動	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q35-2	情報の標準化(表現方法を統一すること)	5段階(できている, まあできている, どちらともいえない, あまりできていない, できていない), わからない
	q35-3	情報の共有化(情報ネットワークの整備等)	5段階(できている, まあできている, どちらともいえない, あまりできていない, できていない), わからない
	q36	住民に対する包括ケアシステムの周知を図る情報提供	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q36-1	その情報提供の手段	複数回答(ホームページ, 広告, ポスター, 冊子, その他)
	q9	総合相談窓口の設置状況	単数回答(はい, いいえ, 設置する予定である, 設置する必要はないと考えている(理由))
	q10	相談窓口が機能しているかどうか	4段階(十分機能している, まあ機能している, あまり機能していない, 機能していない), その他
	q11	保健部門と福祉部門の組織は統合されているか	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q15	住民利用者との会合の場(住民との懇談会等)の開催	単数回答(はい 回数), いいえ, 設ける予定である, 設ける必要はないと考えている
	q16	関係機関(施設等)との調整の場	単数回答(はい 回数), いいえ, 設ける予定である, 設ける必要はないと考えている
	q33	医療機関(病院・診療所)との連携	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q34	医療機関(病院・診療所)以外の施設(機関)との連携	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
共創力	q6	包括ケア会議の開催状況	単数回答(定期的(回数), 不定期的(回数), 開催はしない)
	q7	包括ケア会議が機能しているかどうか	4段階(十分機能している, まあ機能している, あまり機能していない, 機能していない), その他
	q30	保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査	単数回答(はい, いいえ, 行う予定である)
	q31	保健・医療・福祉サービスに関する住民の満足度調査	単数回答(はい, いいえ, 行う予定である)
	q32	調査結果からの改善活動	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
	q37	住民に対して迅速な包括ケアサービスができていないか	4段階(十分できている, まあできている, あまりできていない, できていない), その他
達成力 【結果】	q38	包括ケア推進後, 医療費はどう変化したか	単数回答(増加した, 減少した, あまり変化していない, わからない)
	q39	包括ケア推進後, 介護保険料はどう変化したか	単数回答(増加した, 減少した, あまり変化していない, わからない)
	q40	包括ケアシステム導入の効果・利点(メリット)	複数回答(連携がスムーズに取れた, 医療機関の利用者が減少, 介護施設の利用者が減少, 住民のQOLが向上, 住民の平均寿命が延びた, サービスの質の向上が見られた, その他)
	q41	包括ケアシステム導入の問題点・弊害(デメリット)	複数回答(連携に対する負担が増えた, 医療機関の利用者が増加, 介護施設の利用者が増加, 住民のQOLが低下, 住民の平均寿命が短くなった, サービスの質の低下が見られた, その他)
	q42	包括ケアシステム推進の必要性	4段階(大変必要である, まあ必要である, あまり必要ではない, 必要ではない), その他
	q45	包括ケアシステムの推進状況の自己評価	5段階(大変推進できている, まあ推進できている, 普通, あまり推進できていない, 全く推進できていない)

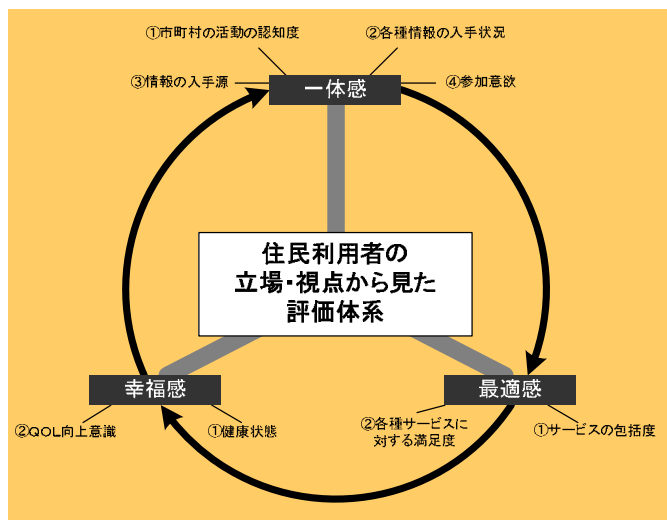


表2 各評価項目における得点化方法 - システム全体からみた総合評価 -

評価指標	設問	評価項目	得点(点数配分)				
属性	q1-1	市町村名	得点から除く				
	q1-2	担当課					
	q1-3	担当者					
	q43	この市町村における基礎力の4つの項目の優先順位					
	q44	この市町村における活動力の3つの項目の優先順位					
	q46	自由記述					
基礎力	概念力	q12 目的の設定	4段階(3,2,1,0),0	項目数[8]	概念力総得点 範囲[0~24点]	概念力評価点 = 概念力総得点/概念力項目数	
		q12-1 目的の関係機関(施設等)への浸透					
		q12-2 目的の住民利用者への浸透					
		q13 理念・方針の設定					
		q13-1 理念・方針の関係機関(施設等)への浸透					
		q13-2 理念・方針の住民利用者への浸透					
		q20 各活動(事業)の目標値(目標数値)の設定					
		q21 システム化推進における年次計画の策定					
	人材力	q2 参画している関係機関(施設等)	各1点 合計点により分類 0 0点 1-7 1点 8-14 2点 15以上 3点	項目数[8]	人材力総得点 範囲[0~24点]	人材力評価点 = 人材力総得点/人材力項目数	
		q3 参画している関係機関(施設等)の種類の充実具合	4段階(3,2,1,0),0				
		q4 今後、必要な関係機関(施設等)	得点から除く				
		q5 包括ケア会議の参加者	各1点 合計点により分類 0 0点 1-6 1点 7-12 2点 13以上 3点				
		q6 検討組織の設置状況	はい 3,いいえ 0				
		q17 研修・教育の場	はい 3,いいえ 0				
		q18 参画している関係者の人数(量)	4段階(3,2,1,0),0				
		q19 参画している関係者の資質(質)					
		q22 関係機関(施設等)の取り組みの積極性					
		q23 参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担					
	管理力	q24 関係機関(施設等)に対しての指示・指導	4段階(3,2,1,0),0	項目数[7]	管理力総得点 範囲[0~21点]	管理力評価点 = 管理力総得点/管理力項目数	
		q25 住民利用者数が増加した場合の対応準備					
		q26 市町村合併における対策					
q28 対象領域(活動範囲)の明確化							
q38-1 医療費が増加した場合の対応準備							
q39-1 対象領域(活動範囲)の明確化							
技術力	q27 設備(医療機器、PC、FAX等)の充足度	4段階(3,2,1,0),0	項目数[5]	技術力総得点 範囲[0~15点]	技術力評価点 = 技術力総得点/技術力項目数		
	q29 予算・財源(関連する事業も含む)の確保						
	q35-1 情報の電子化(パソコンで保存および管理すること)	4段階(3,2,1,0),0					
	q35-4 情報の管理(セキュリティ対策など)						
	q35-5 情報のDBの構築						
q14 住民に対する普及・啓発活動	4段階(3,2,1,0),0		項目数[4]	共有力総得点 範囲[0~12点]	共有力評価点 = 共有力総得点/共有力項目数		
q35-2 情報の標準化(表現方法を統一すること)	4段階(3,2,1,0),0						
q35-3 情報の共有化(情報ネットワークの整備等)	4段階(3,2,1,0),0						
q36 住民に対する包括ケアシステムの周知を図る情報提供手段	得点から除く						
活動力	共和力	q9 総合相談窓口の設置状況	はい 3,いいえ 0,設置する予定である 1,設置する必要はないと考えている 0	項目数[7]	共和力総得点 範囲[0~21点]	共和力評価点 = 共和力総得点/共和力項目数	
		q10 相談窓口が機能しているかどうか	4段階(3,2,1,0),0				
		q11 保健部門と福祉部門の組織は統合されているか	はい 3,いいえ 0,設ける予定である 1,設ける必要はないと考えている 0				
		q15 住民利用者との会合(住民との懇談会等)の開催	4段階(3,2,1,0),0				
	共創力	q16 関係機関(施設等)との調整の場	4段階(3,2,1,0),0	項目数[5]	共創力総得点 範囲[0~15点]	共創力評価点 = 共創力総得点/共創力項目数	
		q33 医療機関(病院・診療所)との連携					
		q34 医療機関(病院・診療所)以外の施設(機関)との連携					
		q6 包括ケア会議の開催状況					定期的 3,不定期的 1,開催はしない 0
		q7 包括ケア会議が機能しているかどうか					4段階(3,2,1,0),0
		q30 保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査					はい 3,いいえ 0,設置する予定である 1
達成力(結果)	q31 保健・医療・福祉サービスに関する住民の満足度調査	4段階(3,2,1,0),0	項目数[4]	達成力総得点 範囲[0~12点]	達成力評価点 = 達成力総得点/達成力項目数		
	q32 調査結果からの改善活動	4段階(3,2,1,0),0					
	q37 住民に対して迅速な包括ケアサービスを行っているか	4段階(3,2,1,0),0					
	q38 包括ケア推進後、医療費はどう変化したか	増加した 0,減少した 3,あまり変化していない 1,わからない 0					
	q39 包括ケア推進後、介護保険料はどう変化したか	増加した 0,減少した 3,あまり変化していない 1,わからない 0					
	q40 包括ケアシステム導入の効果・利点(メリット)	得点から除く					
	q41 包括ケアシステム導入の問題点・弊害(デメリット)	4段階(3,2,1,0),0					
q42 包括ケアシステム推進の必要性	4段階(3,2,1,0),0						
q45 包括ケアシステムの推進状況の自己評価	得点から除く						

### (3) 住民利用者及びサービス提供者からみた評価

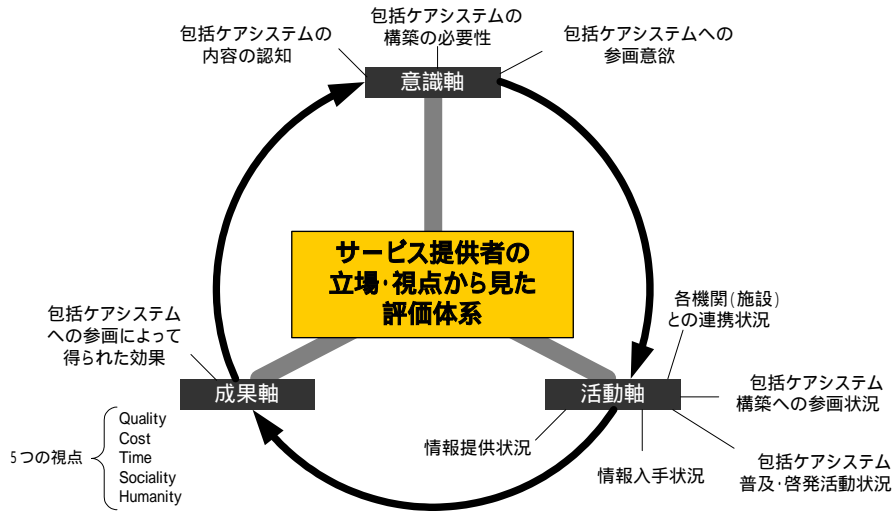
さらに、平成17年度においては、住民利用者からみた包括ケアシステムの評価を行うために、アンケート調査を実施し、下図のように3つの評価軸（一体感、最適感、幸福感）を用いた評価項目を設定しました。



軸の名称	主な評価項目	設問	評価を行う項目
【入力】 一体感	住民利用者が包括ケアシステムを認知し、かかりつけ医や市町村の総合相談窓口を出発点として必要な情報を入手し、主体的に包括ケアシステムに参加していこうとする意識があるか		
	市町村の活動の認知度	q11	包括ケアシステムを知っているか
	各種情報の入手状況	q15-1	必要な情報を得られているか:保健
		q15-2	必要な情報を得られているか:医療
		q15-3	必要な情報を得られているか:福祉
	情報の入手源	q8	かかりつけ医がいるか
q13		総合相談窓口を利用しているか	
参加意欲	q20	包括ケア活動に参加していこうと思うか	
【過程】 最適感	住民利用者が満足できる保健・医療・福祉サービスを、必要な時に必要に応じて円滑に受けることができるか		
	サービスの包括度	q10	必要なとき必要なサービスを受けているか
		q14	保健・福祉・医療サービス間に円滑な連携はあると感じるか
	各種サービスに対する満足度	q4	保健サービスに関する満足度
		q5	医療サービスに関する満足度
q6		福祉サービスに関する満足度	
【出力】 幸福感	住民利用者が包括ケアシステムによってQOL向上を意識し、健康かつ幸せな生活を維持・向上しているか		
	QOL向上意識	q18	健康で幸せな生活を維持していけるか
		q19	今後も自分の市町村に住みたいか

図9 住民利用者の立場・視点から見た評価項目

また、サービス提供者から見た包括ケアシステムの評価を行うために、同様にアンケート調査を実施し、下図のように3つの評価軸（意識軸、活動軸、成果軸）を用いた評価項目を設定しました。



軸名	主な評価項目	調査項目例	
意識軸	包括ケアシステム構築に対する内容の認知・構築の必要性・参画意欲を測る軸		
	内容の認知	包括ケアシステムの内容についてご存知でしたか	
	構築の必要性	所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思いますか	
	参画意欲	包括ケアシステムの考え方・活動に賛同できますか	
活動軸	包括ケアシステム構築への参画活動状況を測る軸		
	各機関(施設)との連携状況	貴機関(施設)と他の機関(施設)との連携状況についてお答えください	
	包括ケアシステム構築への参画状況	包括ケアシステムの構築に参画(協力)していますか	
		貴機関(施設)および職員は市町村の包括ケア会議に委員として参画していますか	
	包括ケアシステム普及・啓発活動状況	職員(スタッフ)に対して包括ケアシステムの推進に向けた指導等を行っていますか	
		住民利用者に対して包括ケアシステムの活動状況や考え方の紹介・説明を行っていますか	
住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス等に関する意見収集を行っていますか			
情報入手状況	各種情報の入手状況		
情報提供状況	各種情報の提供(発信)状況		
成果軸	包括ケアシステムに参画した(=保健・医療・福祉の連携)結果、得られた効果や利点を測る軸		
	得られた効果	Q:quality	サービスの質の向上につながったか
		C:cost	効率的で無駄のないサービスを提供できたか(採算性のとれたサービス提供ができたか)
		T:time	利用者が必要なときに必要なサービスを提供できたか
		S:sociality	サービス提供により社会貢献ができたか
			公平なサービス提供ができたか
		H:humanity	地域関係者との信頼関係を築くことができたか
住民利用者との信頼関係を築くことができたか			
サービス提供にやりがいを持つことができたか			

図10 サービス提供者の立場・視点から見た評価項目

#### (4) 3者の視点からの総合評価

このように、システム全体からみた評価だけでなく、住民利用者とサービス提供者の個別評価を加味した3者の視点からの総合評価を行うことにより、各市町村における包括ケアシステムの実態と今後の検討課題をより一層明らかにして、次年度からの包括ケアシステムの推進方策及び目指すべき具体的目標を明確にしていくことができます。

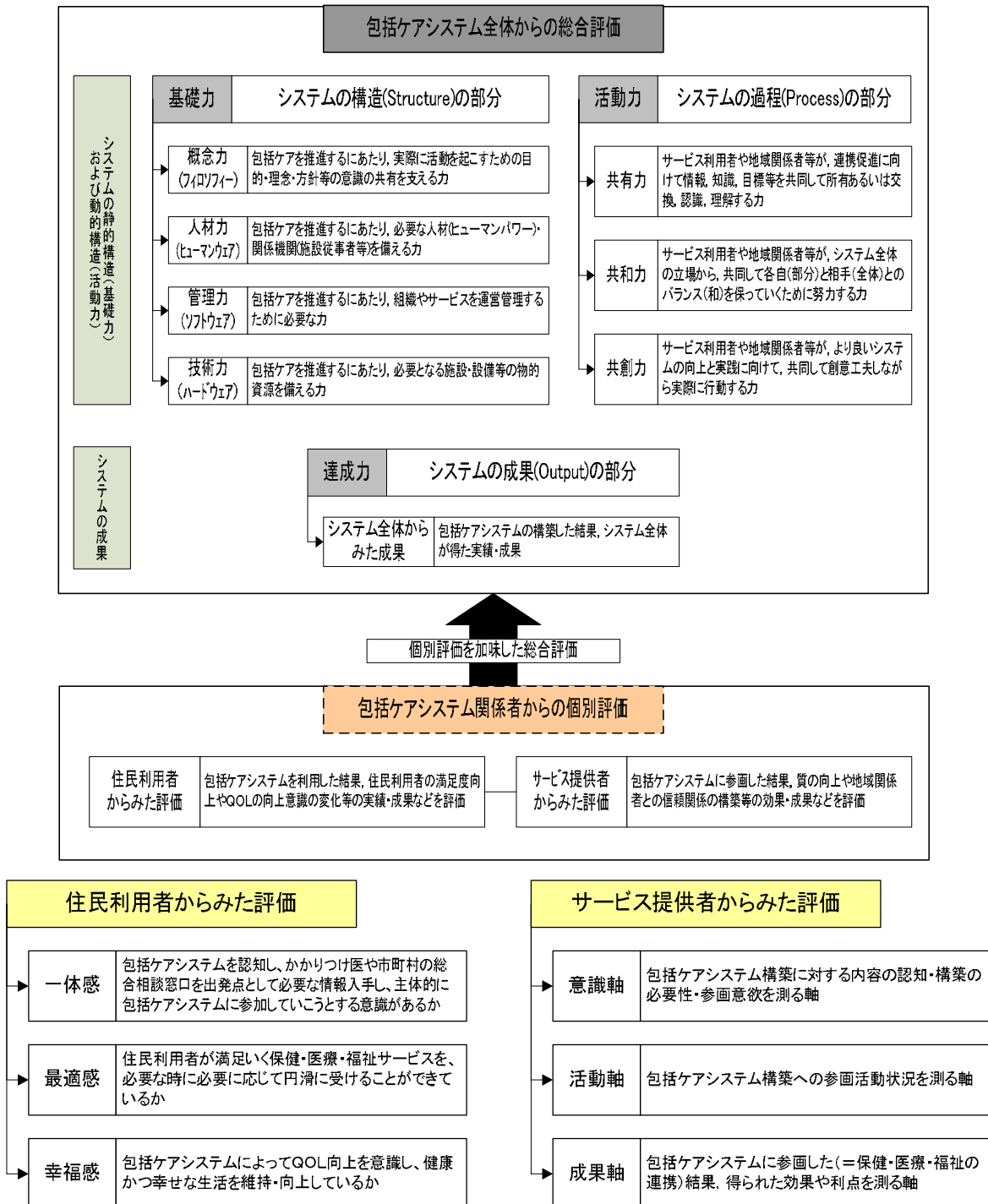


図11 各市町村における包括ケアシステム自己評価手法の全体概要図

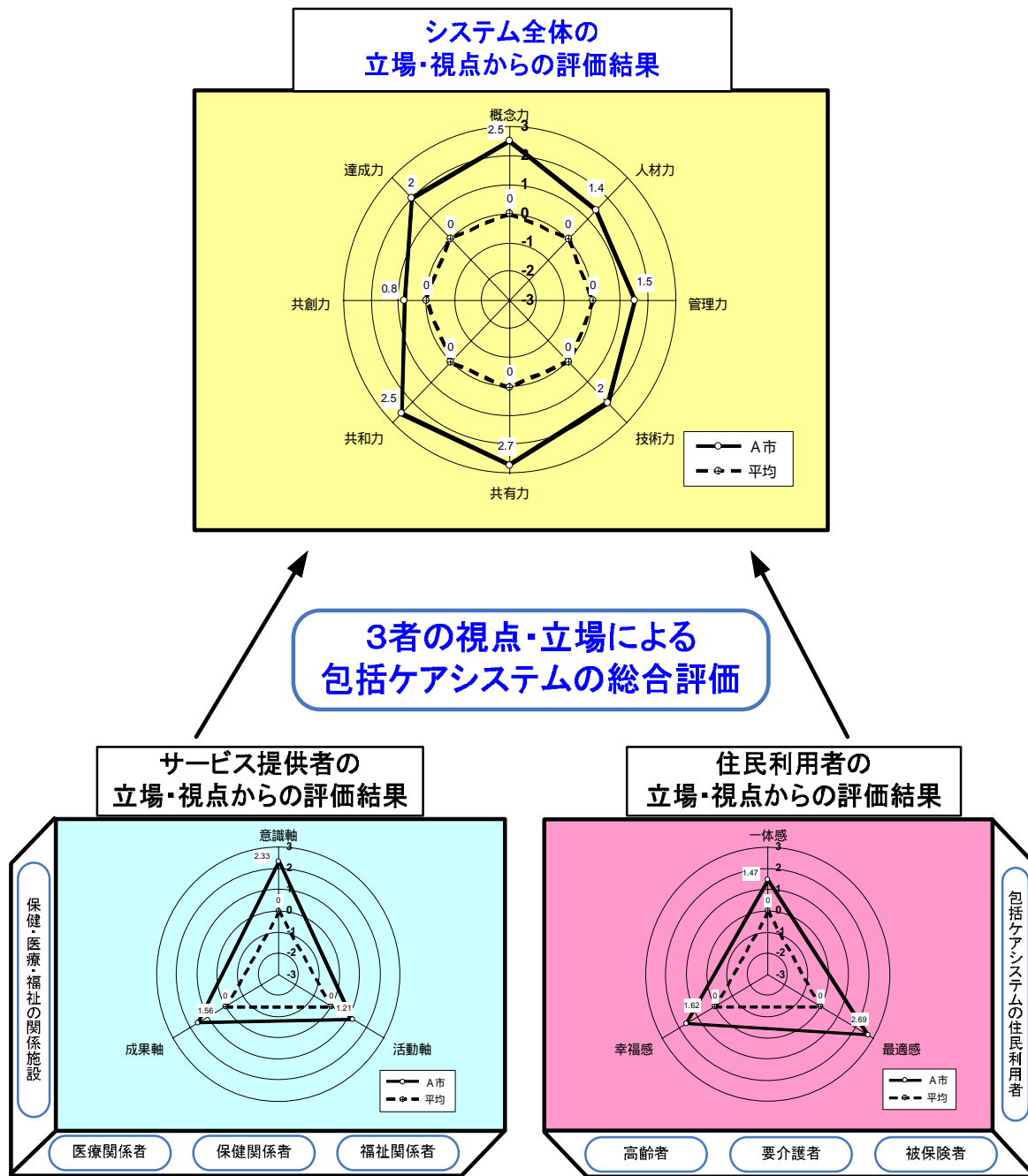


図12 3者の視点からの自己評価結果  
～システム全体、住民利用者、サービス提供者～

また、包括ケアシステムは、全地域住民を対象とするシステムであることから、住民利用者からの評価を測定する方法として、今回の自己評価モデルで用いた統一的な評価項目に対して、対象者に属性別(例えば、年齢階層別、健康度別、疾病別)、目的別(例えば、子育て、健康増進、介護予防)にそれぞれ異なった調査方法(評価尺度・評価項目等)を選択することも可能です。今後、各市町村においては、実施可能で効果的な住民利用者からの評価方法を工夫する必要があります。

同様に、サービス提供者からの評価方法についても、立場・職種別・施設種類別のきめ細かな評価方法も考えられます。しかし、一方では、簡素化・標準化した効率的な評価方法への期待も大きく、住民利用者及びサービス提供者からみた評価方法については、有効性、効率性、持続性、実行可能性等を総合的に配慮しながら、今後継続的に検討を進めていくことが必要です。

なお、各市町村が、評価結果等を記載した包括ケア評価票(様式案：次頁参照)を年次ごとに作成していくことにより、経年変化をみることができると同時に、より良いシステムづくりを継続的に推進していくことができます。

評価結果表(例)

市町村名	〇〇市		
包括ケア担当者名	〇〇 〇〇, △△ △△		
連絡先	TEL: 123-4567	FAX: 123-4589	E-mail: abc@def.jp

■今年度実施した活動内容

- ・包括ケア会議の定期的開催(1ヶ月に1回)を主体的に行った。
- ・住民利用者の信頼関係を築くため、2度会合を開いた。
- ・総合相談窓口の積極的PRをするため、住民に対する講習会を開催した。

■システム全体の立場からの評価結果

●包括ケアの推進状況に関する自己評価

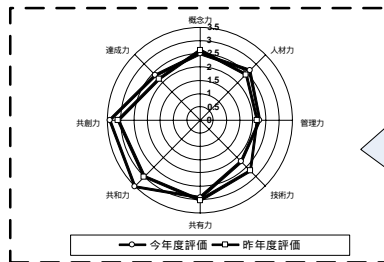
「大変推進できている」

<理由>

「大変推進できている」  
「まあ推進できている」  
「普通」  
「あまり推進できていない」  
「全く推進できていない」

を選択する設問より記入

●自己評価結果



○評価項目ごとに評価結果を点数化し、8つ評価対象ごとに平均点を算出します。  
○また、昨年度の評価結果も合わせて掲載します。

<優先順位>

- |            |            |
|------------|------------|
| <b>基礎力</b> | <b>活動力</b> |
| 1位: 人材力    | 1位: 共創力    |
| 2位: 概念力    | 2位: 共有力    |
| 3位: 管理力    | 3位: 共和力    |
| 4位: 技術力    |            |

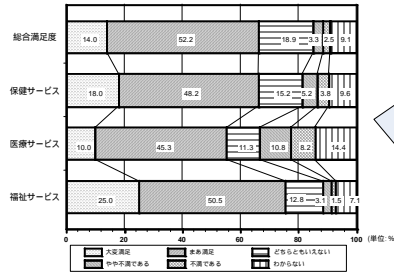
包括ケアシステム構築における重要な要素(力)について、各市町村の優先順位を示します。

■今年度の活動総括と次年度の計画

住民との信頼関係を築くため、様々な活動に積極的に取り組むことができた。来年度以降も引き続き住民利用者のQOL向上のために、より望ましい包括ケアシステムを目指していきます。

■住民利用者、サービス提供者の立場からの評価結果

●住民利用者のサービス満足度



○住民利用者の各サービスの満足度の調査結果を掲載します。

●住民利用者からみた評価結果

●サービス提供者からみた評価結果

図13 各市町村の包括ケア総合評価票：【 様式(案) 】

### 3. 今後の地域展開

#### (1) 各市町村における包括ケアシステムの推進

各市町村の包括ケア推進組織（責任者レベル及び実務者レベル）においては、自己評価手法を活用することにより、包括ケアシステムを計画的に推進（計画（PLAN） 実施（DO） 評価（SEE））し、包括ケアシステムの実態を把握し、次年度の方針・目標等の計画策定に役立てることができます。

と同時に、必要に応じて、自己評価手法の評価項目の見直しをすることもあります。

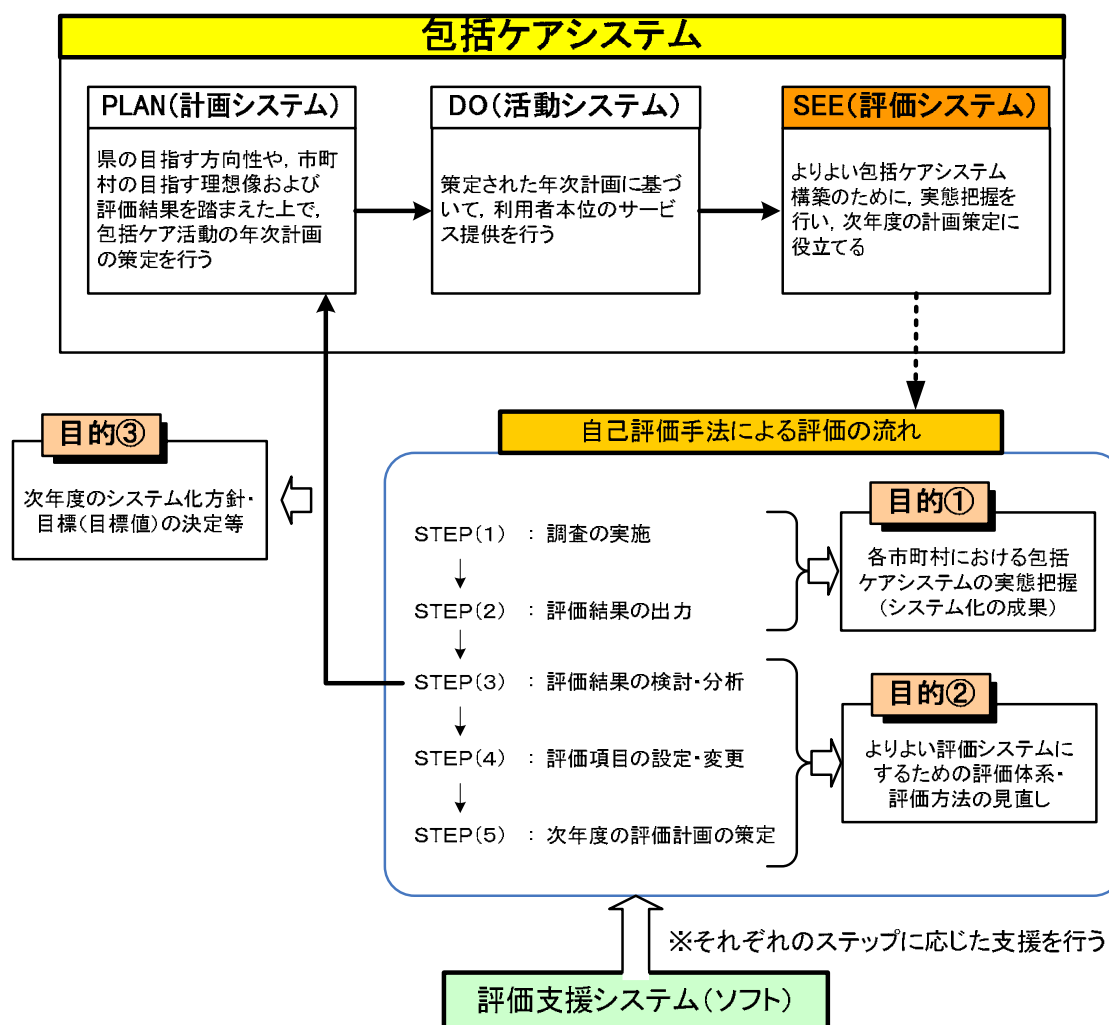


図14 包括ケアシステムにおける自己評価手法の位置づけと評価の流れ

#### (2) 住民の意識啓発と参画

有限な包括ケア資源を有効に活用していくためには、この包括ケアシステムに対する住民利用者の理解と積極的な参画が不可欠です。「賢い住民利用者がより良い包括ケアシステムを創り育てる」のです。今回の住民利用者へのアンケート調査にあった自由意見を分類してみても明らかのように（次頁参照）現状では、包括ケアシステムに対する住民の理解及び意識も千差万別です。住民に対する包括ケアシステムへの意識変容、行動変容を促していくための具体的かつ継続的な推進方策の実施が必要です。



[住民意識段階]

[主な傾向・特徴]

[具体的な意見・要望等]

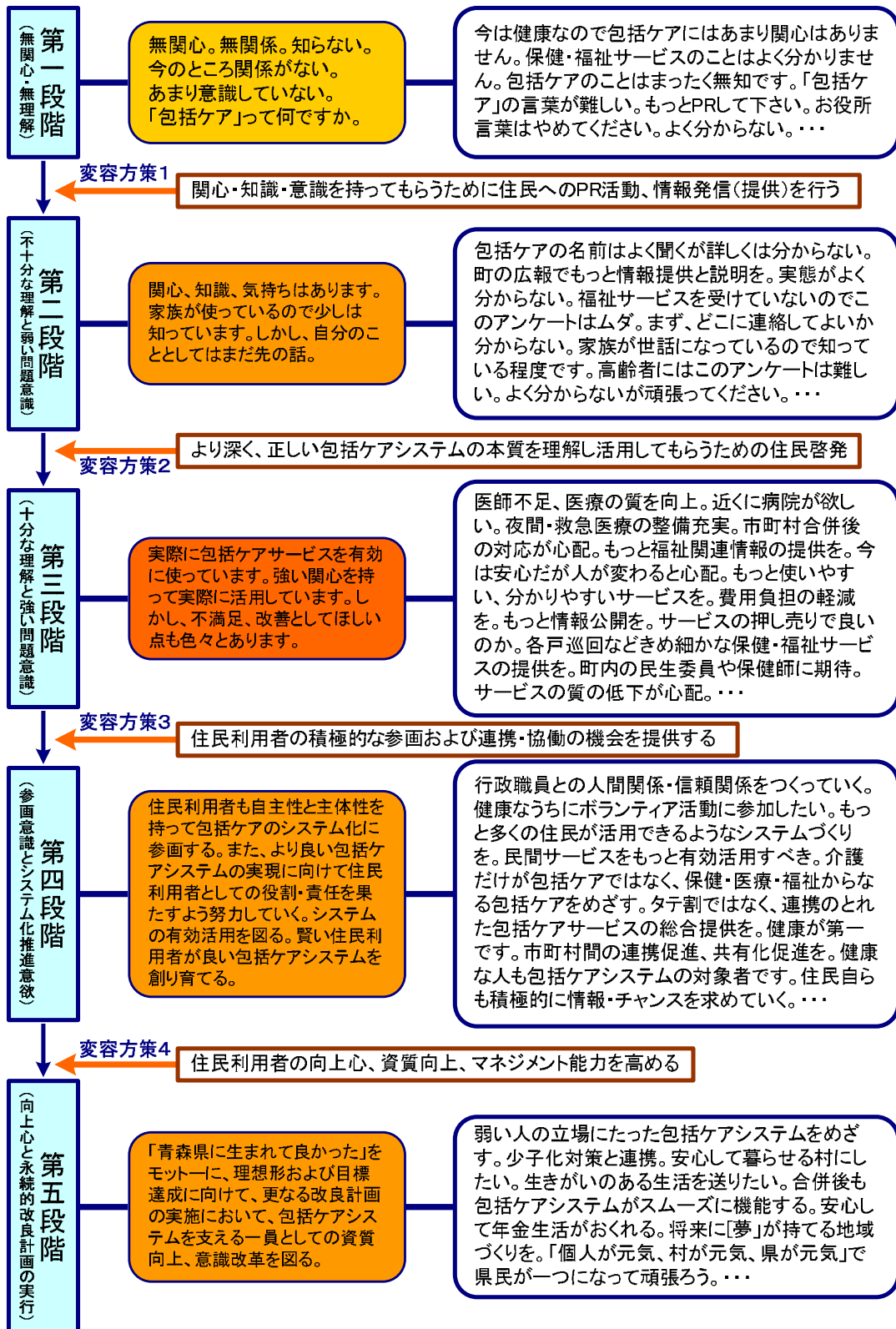


図 1 5 住民利用者からみた包括ケアシステムに対する意識・意見・要望  
住民利用者の意識・参画レベルの 5 段階

．包括ケアシステム推進に係るキーワード

包括ケアシステムづくりに係るキーワードは、次の6つに要約できます。

- (1)「夢」: 目的・目標・方針の明確化、理想形・あるべき姿、住民満足度、住民 QOL(Quality of Life)向上、地域関係者のやりがい・達成感、等
- (2)「人」: 人材、情報リテラシー、参画、意識改革、信頼関係、人間関係、リーダーシップ、資質向上、人材育成・確保、等
- (3)「知」: 情報、知識、知恵、技術、知的財産、IT、電子化、インフラ、個人情報保護法、社会資源、各種制度・規則、等
- (4)「和」: 全体調和、調整、整合、納得、役割分担、全体最適化、標準化、共和化、共有化、等
- (5)「一」: 地域特性、創意工夫、連携、協力、協働、一体化、共創、唯一無二、オンリーワン、手づくり、シームレス、等
- (6)「永」: 改良計画、見直し、継続性、成長、進化、計画・実施・評価サイクル、評価システム、エンドレス、等

包括ケアシステムづくりにおいては、まず、それぞれの地域特性及び住民ニーズにあった目的（目標値）を明確にすることが大切です。

この「夢」の設定のもとに、多くの地域関係者の理解・参画・信頼関係が構築されます。意識改革、資質向上、リーダーシップ等は、「人」における重要な検討課題でもあります。

そして、「知」としての地域内の社会資源や情報・知識・知恵の有効活用を図るために、「人」の役割分担、「知」の共有化等による「和」をもって、唯一無二の包括ケアシステムの構築を目指して多くの地域関係者が連携・協力・協働していく必要があります。すなわち「この世に一つ」のシステムを目指して「地域関係者が一つ」になり、「永」続的にシステムを推進していくことが大切です。

システムづくりとは、エンドレスな（終わりのない）「知的共創活動」です。

次頁図のように、包括ケアシステムは、「夢」「人」「知」「和」「一」「永」という流れで構成される「システム化のための主要な活動ルート」によって構築されていきます。そして、その結果をフィードバックさせるための2つの流れ（一つは「楽」と「心」、もう一方は「実」と「進」という流れ）によって、システムは永続的に推進されていきます。

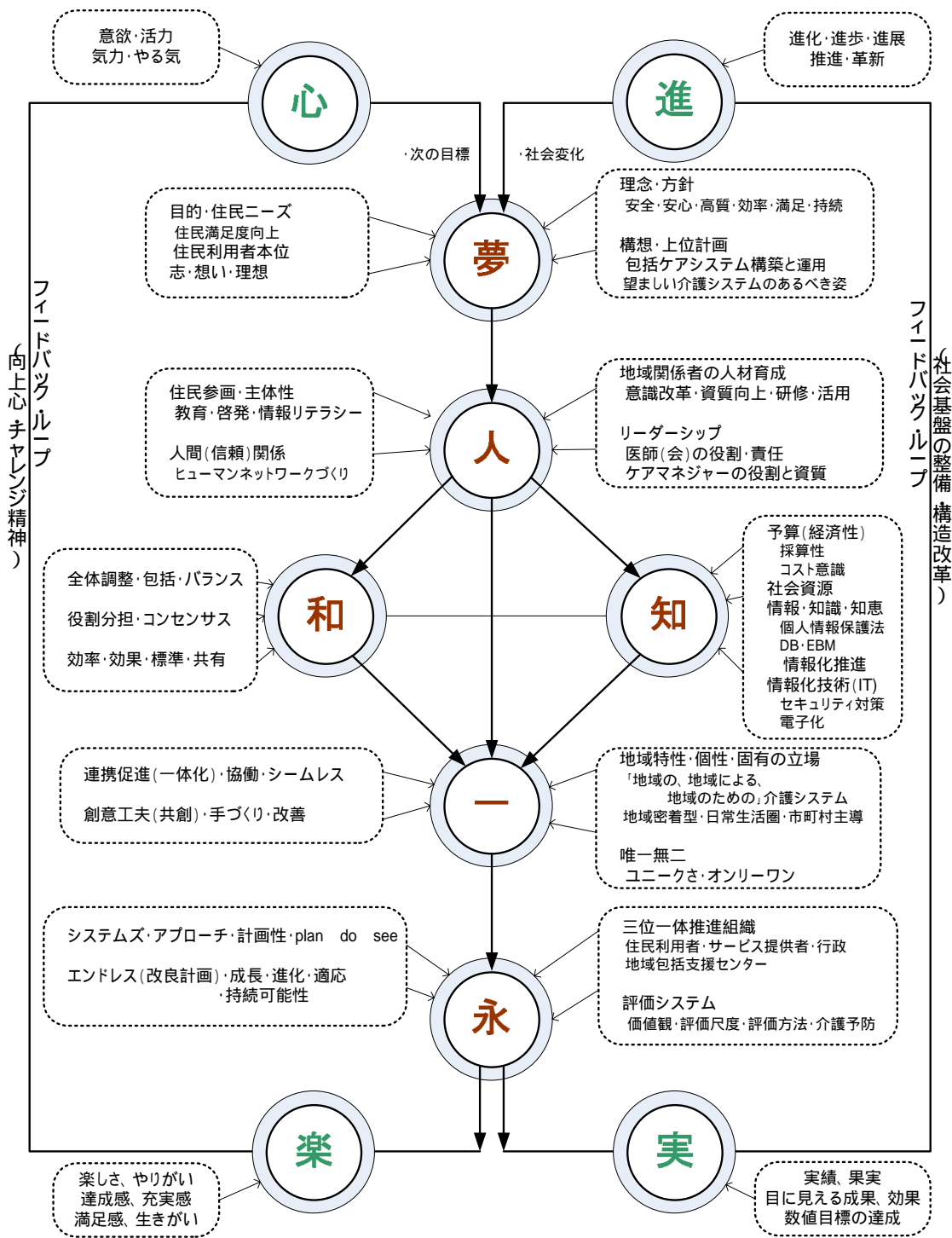


図16 包括ケアシステム推進のための「10のキーワード」

# 実 践 編

# 具体的評価項目及び 評価支援システムマニュアル

表1 具体的な評価項目－システム全体(市町村)からみた総合評価(54項目)

評価指標	評価項目	選択肢	備考
<b>基礎力</b>	<b>包括ケアシステムの構成要素(資源の静的構造特性)</b>		
	<b>概念力</b>		
8項目	1 目的の設定	包括ケアシステムを推進するための明確な目的を設定しているか 選択 (4段階)	十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)
	2 目的の関係機関(施設等)への浸透	その目的は関係機関(施設等)に浸透していると思うか 選択 (4段階)	十分浸透している、まあ浸透している、あまり浸透していない、浸透していない、(その他)
	3 目的の住民利用者への浸透	その目的は住民利用者に浸透していると思うか 選択 (4段階)	十分浸透している、まあ浸透している、あまり浸透していない、浸透していない、(その他)
	4 理念・方針の設定	あおたのほまの包括ケアシステムの推進における理念・方針を明確にしているか 選択 (4段階)	十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)
	5 理念・方針の関係機関(施設等)への浸透	その理念・方針は関係機関(施設等)に浸透していると思うか 選択 (4段階)	十分浸透している、まあ浸透している、あまり浸透していない、浸透していない、(その他)
	6 理念・方針の住民利用者への浸透	その理念・方針は住民利用者に浸透していると思うか 選択 (4段階)	十分浸透している、まあ浸透している、あまり浸透していない、浸透していない、(その他)
	7 各活動(事業)の目標種(数値目標)の設定	包括ケアシステムに関連する各事業の目標種(数値目標)を設定しているか 選択 (5段階)	すべての事業に設定している、設定している事業の方が多い、約半分の事業について設定している、設定している事業の方が少ない、ほとんど設定していない、(その他)
	8 システム化推進における年次計画の策定	包括ケアシステムに関連する年次スケジュールを策定しているか 選択 (4段階)	十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)
<b>人材力</b>	<b>包括ケアを推進するにあたり、必要な人材(ヒューマンパワー)・関係機関(施設等)を備える力</b>		
	<b>9 参加している関係機関(施設等)</b>		
8項目	9 参加している関係機関(施設等)	包括ケアシステムに参加している関係機関(施設等)の種類は、 複数選択可	病院、診療所、歯科診療所、介護老人福祉施設(介護)、老人保健施設、介護療養型医療施設、老人福祉センター、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、訪問介護センター、在宅介護支援センター、居宅介護支援センター(通所介護施設)、デイケアセンター(通所リハビリ施設)、ショートステイセンター(短期入所施設)、医師会、歯科医師会、薬剤師会、理学療法士会、栄養士会、看護協会、保健所、保健センター、薬局、ホスピス、福祉事務所、その他
	10 参加している関係機関(施設等)の種類(充実具合)	包括ケアシステムに参加している関係機関(施設等)の種類(充実具合)はどうか。現状で十分と考えるか。 選択 (4段階)	十分足りている、まあ足りている、やや不足している、不足している、(その他)
	11 包括ケア会議(実務者レベルの組織)の参加者	現在、包括ケア会議(実務者レベルの組織)に参加している関係者は誰か。 ※包括ケア会議(実務者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に 関する各関係機関・団体等の実務者等を構成員とし、高齢者や障 害者、難病患者等への援助について、援助に携わる者が集まっ て個々の利用者について検討(ケース・カンファレンス等)を行う実 務者レベルの組織のこと。	医師、看護士、薬剤師、管理栄養士、栄養士、介護支援専門員(ケアマネジャー)、介護福祉士、ホームヘルパー、家族介護者、本人(要介護者等)、その他
	12 検討組織(責任者レベルの組織)の設置状況	包括ケアシステムにおける検討組織(責任者レベルの組織)は設 置しているか。 ※検討組織(責任者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関す る各関係機関・団体の長等を構成員とし、包括ケアシステムに ついて検討を行う責任者レベルの組織のこと。	はい(責任者レベルの組織を設置している)、はい(実務者レベルの組織が兼ねてい る)、いいえ
	13 研修・教育の場の設定	包括ケアシステム推進の人材育成・資質向上のための機会設 けているか。(詳細は別添年度見込み)	はい(回数)年、いいえ
	14 参加している関係者の人数(量)	包括ケアシステムの推進に参画している関係者の人数(量)は足 りていると思うか 選択 (4段階)	十分足りている、まあ足りている、やや不足している、不足している、(その他)
	15 参加している関係者の資質(質)	包括ケアシステムの推進に参画している関係者の資質(質)に對 する満足度はどうか 選択 (4段階)	大変満足である、まあ満足である、やや不満である、不満である、(その他)
	16 関係機関(施設等)の取組みの積極性	市町村内の関係機関(施設等)は包括ケアシステムの推進に積 極的に取り組むことができているか 選択 (4段階)	十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)

表1 具体的な評価項目－システム全体(市町村)からみた総合評価(54項目)

評価指標	評価項目	選択肢	備考	
管理力	包括ケアを推進するにあたり、組織やサービスを運営管理するために必要な力			
	17	包括ケアシステムの推進において、参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担を明確にしているか	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	18	包括ケアシステムの推進にあたり、リーダーシップを委譲する等、関係機関(施設等)に対し適切な指示・指導をしているか	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	19	住民利用者が増加した場合作業の対応準備において、今後住民利用者が増加した場合にも対応できる準備はしているか	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	20	市町村合併における対策	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	21	対象領域(活動範囲)の明確化	選択 (4段階) 大変明確である、まあ明確である、あまり明確ではない、明確ではない、(その他)	
	22	情報の管理(セキュリティ対策など)	選択 (5段階) できている、まあできている、どちらともいえない、あまりできていない、できていない、(わからない)	
	23	医療費が増加した場合の対応準備	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	24	介護保険給付額が増加した場合の対応準備	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
	技術力	包括ケアを推進するにあたり、必要となる施設、設備等の物的資源を備える力		
25		医療分野の施設、設備の充足度	選択 (4段階) 十分足りている、まあ足りている、やや不足している、不足している、(その他)	
26		医療分野の施設、設備の充足度	選択 (4段階) 十分足りている、まあ足りている、やや不足している、不足している、(その他)	
27		福祉分野の施設、設備の充足度	選択 (4段階) 十分足りている、まあ足りている、やや不足している、不足している、(その他)	
28		予算・財源(関連する事業も含む)の確保	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	
29		情報の電子化(PCで保存及び管理すること)	選択 (5段階) できている、まあできている、どちらともいえない、あまりできていない、できていない、(わからない)	
30		情報のDB(データベース)の構築	選択 (5段階) できている、まあできている、どちらともいえない、あまりできていない、できていない、(わからない)	
活動力		包括ケアシステムの構成要素(資源の動的活用特性)		
		共有力		
		31	住民に対する普及・啓発活動	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)
	32	情報の標準化(整理方法を統一すること)	選択 (5段階) できている、まあできている、どちらともいえない、あまりできていない、できていない、(わからない)	
4項目	33	情報の共有化(情報ネットワークの整備等)	選択 (5段階) できている、まあできている、どちらともいえない、あまりできていない、できていない、(わからない)	
	34	住民に対して包括ケアシステムの周知を図る情報提供	選択 (4段階) 十分できている、まあできている、あまりできていない、できていない、(その他)	

表1 具体的な評価項目－システム全体(市町村)からみた総合評価(54項目)

評価指標	評価項目	選択肢	備考	
共和力	サービス利用者や地域関係者等が、システム全体の立場から、共同して各自(部分)と相手(全体)との、バランス(和)を保つていくために努力する力	選択 はい、いいえ、設置する予定である、設置する必要はないと考えている(理由)		
	35 総合相談窓口の設置状況	一つの窓口、一度の手続きで各種サービスが受けられる相談や手続きができる体制や相談に対して複数の係が一層に対応する体制があるか 総合相談窓口等の相談窓口は有効に機能しているか	選択 はい、いいえ、設置する予定である、設置する必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	36 相談窓口が機能しているかどうか	保健部門と福祉部門の組織は統合されているか	選択 はい、いいえ、設置する予定である、設置する必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	37 保健部門と福祉部門の組織は統合されているか	保健部門と福祉部門の組織は統合されている必要に感じ、連携し業務を行っているか	選択 はい(回数/年)、いいえ、設ける予定である、設ける必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	38 住民利用者との余念の場(住民との懇談会等)の開催	包括ケアシステムにおいて住民利用者との余念の場(住民との懇談会・懇話会・説明会等)は設けているか(評価対象年度見込み)	選択 はい(回数/年)、いいえ、設ける予定である、設ける必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	39 関係機関(施設等)との調整の場	包括ケアシステムに参画する関係機関(施設等)との包括ケア会議等の調整の場を設けているか(評価対象年度見込み)	選択 はい(回数/年)、いいえ、設ける予定である、設ける必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	40 医療機関(病院・診療所)との連携	市町村内の地域的な医療機関(病院・診療所)との連携は図られているか	選択 はい、いいえ、設ける予定である、設ける必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	41 医療機関(病院・診療所)以外の施設(機関)との連携	中心的な医療機関(病院・診療所)以外の必要な施設(機関)との連携は図られているか	選択 はい、いいえ、設ける予定である、設ける必要はないと考えている(理由) 選択(4段階)	
	共創力	サービス利用者や地域関係者等が、より良いシステムの向上と実現に向けて、共同して創業工夫しながら実際に行動していく力	選択 定期的開催(回/年)、不定期開催(回/年)、開催はしない	
		42 包括ケア会議の開催状況	包括ケア会議の開催状況及び年間開催回数(評価対象年度見込み)	選択 十分機能している、まあ機能している、あまり機能していない、機能していない(その他)
		43 包括ケア会議が機能しているかどうか	包括ケア会議は有効に機能しているか	選択 はい(毎年、3年ごと、5年ごと、その他)、いいえ
44 医療・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査		住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査を行っているか	選択 はい(毎年、3年ごと、5年ごと、その他)、いいえ	
45 保健・医療・福祉サービスに関する住民の満足度調査		住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する満足度調査を行っているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
46 調査結果からの改善活動		ニーズ調査や満足度調査の結果を要した改善活動を行っているか	選択 はい、いいえ、行う予定である	
47 モデル事業の実施状況		包括ケアに関するモデル事業を実施しているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
48 DBの活用状況		蓄積している情報を包括ケアシステムにおいて有効に活用しているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
達成力	包括ケアシステムの成果			
	49 住民に対して迅速な包括ケアサービスが提供できているか	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して迅速な包括ケアサービスが提供できているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
	50 住民に対して良質な包括ケアサービスが提供できているか	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して良質な包括ケアサービスが提供できているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
	51 住民に対して無駄なく効率的な包括ケアサービスが提供できているか	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して無駄なく効率的な包括ケアサービスが提供できているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
	52 住民に対して公平に包括ケアサービスが提供できているか	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して公平な包括ケアサービスが提供できているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
	53 住民が安心して包括ケアサービスが提供できているか	現在の包括ケアシステムによって住民利用者が安心して包括ケアサービスが提供できているか	選択 十分できている、まあできている、あまりできている、できていない(その他)	
	54 包括ケアシステムの推進の必要性	包括ケアシステムの推進は必要であると思うか	選択 必要である、まあ必要である、あまり必要ではない、必要ではない(その他)	



表2 具体的な評価項目－住民利用者の立場からみた評価(16項目)

評価軸	評価項目	選択肢	備考
一 体 感	住民利用者が包括ケアシステムを認識し、かかりつけ医や市町村の総合相談窓口を出発点として必要な情報を入力し、主体的に包括ケアシステムに参加しようとする意識があるか		
	1	市町村の包括ケアシステムの認知度	よく知っている、少し知っている、聞いたことばある、よく知らない、全く知らない、(その他)
	2	住民利用者が包括ケアシステムに関する情報の入手状況	十分に得られている、まあ得られている、どちらともいえない、あまり得られていない、全く得られていない、今は必要ない
	3	必要な情報を得ることができるか	十分に得られている、まあ得られている、どちらともいえない、あまり得られていない、全く得られていない、今は必要ない
	4	必要な情報を得ることができるか	十分に得られている、まあ得られている、どちらともいえない、あまり得られていない、全く得られていない、今は必要ない
	5	情報の入手源	選択 (5段階)
	6	総合相談窓口(さまざまな相談のつづける窓口)を認識しているが、利用したことはあるか	選択 (5段階)
最 適 感	住民利用者が満足できる保健・医療・福祉サービスに必要に応じて円滑に受けることができるか		
	8	保健・医療・福祉サービスの提供状況	選択 (5段階)
	9	総合的に見て、住んでいる市町村の保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携(協力)があると感じるか	選択 (5段階)
	10	保健・医療・福祉サービスに対する満足度	選択 (5段階)
	11	訪問看護、身体機能回復する(リハビリ)などのサービスに満足しているか	選択 (5段階)
	12	住んでいる市町村の福祉サービス(ホームヘルパーによる介護や、福祉施設への通所(デイサービス)などのサービス)に満足しているか	選択 (5段階)
	13	健康状態	選択 (5段階)
幸 福 感	住民利用者が包括ケアシステムによってQOL向上を意識し、健康かつ幸せな生活を維持・向上しているか		
	14	自分の市町村で安心して暮らせるか	選択 (5段階)
	15	QOL向上意識	選択 (5段階)
	16	今後、住んでいる市町村に住みたいと思うか	選択 (5段階)

表3 具体的な評価項目－サービス提供者の立場からみた評価(26項目)

評価軸	評価項目	選択肢	備考
意識	包括ケアシステムの認知度や必要性・参画意欲等意識を測る		
	1	包括ケアシステムの認知度	よく知っている、少し知っている、どちらともいえない、あまり知らない、全く知らない
	2	各分野の認知度	よく知っている、少し知っている、どちらともいえない、あまり知らない、全く知らない
	3	包括ケアシステムにおいて保健分野について知っているか	よく知っている、少し知っている、どちらともいえない、あまり知らない、全く知らない
	4	包括ケアシステムにおいて医療分野について知っているか	よく知っている、少し知っている、どちらともいえない、あまり知らない、全く知らない
	5	包括ケアシステムにおいて福祉分野について知っているか	よく知っている、少し知っている、どちらともいえない、あまり知らない、全く知らない
活動	包括ケアシステムへの参画活動状況を測る		
	7	各機関(施設)との連携状況	十分にしている、まあよれている、どちらともいえない、あまり行っていない、全く行っていない
	8	医療関連の各機関(施設)との連携はどれくらいか	十分にしている、まあよれている、どちらともいえない、あまり行っていない、全く行っていない
	9	福祉関連の各機関(施設)との連携はどれくらいか	十分にしている、まあよれている、どちらともいえない、あまり行っていない、全く行っていない
	10	包括ケアシステム構築への参画状況	積極的に参画している、少し参画している、どちらともいえない、あまり参画していない、全く参画していない
	11	包括ケア会議に委員として参画しているか	積極的に参画している、少し参画している、どちらともいえない、あまり参画していない、全く参画していない
成果	包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)に参画した結果、得られた効果や利益を測る		
	19	得られた効果	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	20	効率的で無駄のないサービスを提供できたか(経費性の観点からサービス提供ができたか) Cost	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	21	利用者が必要なときに必要なサービスを提供できたか: Time	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	22	サービス提供により社会貢献ができたか: Sociality	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	23	公平なサービス提供ができたか: Sociality	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
8項目	24	地域関係者との信頼関係を築くことができたか: Humanity	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	25	住民利用者との信頼関係を築くことができたか: Humanity	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない
	26	サービス提供にやりがいを持ることができたか: Humanity	大変思う、まあ思う、どちらともいえない、あまり思わない、ほとんど思わない

2006年度



図1 A市における自己評価結果例 ～システム全体(市町村)からみた総合評価～

## 2006年度

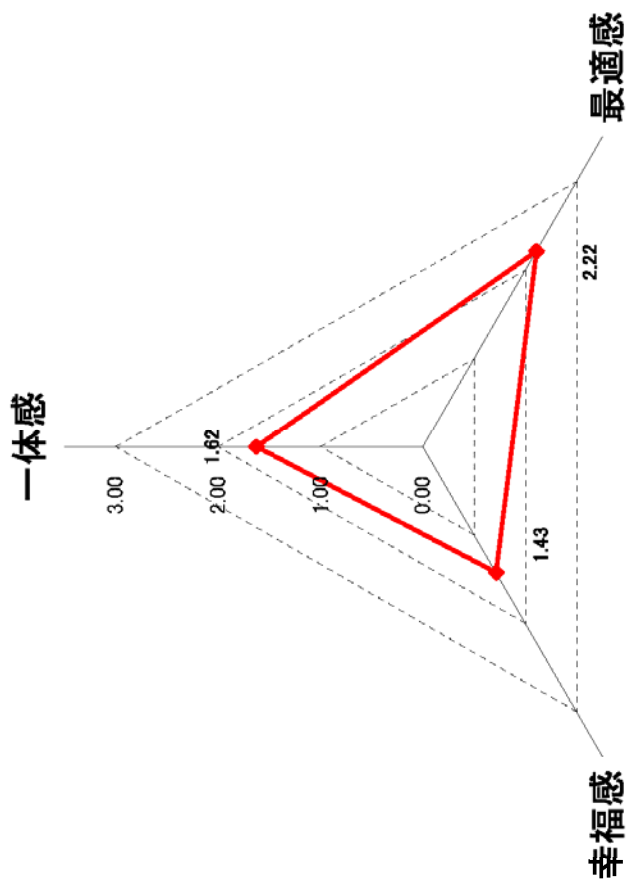


図2 A市における自己評価結果例 ～住民利用者の立場からみた総合評価～

## 2006年度

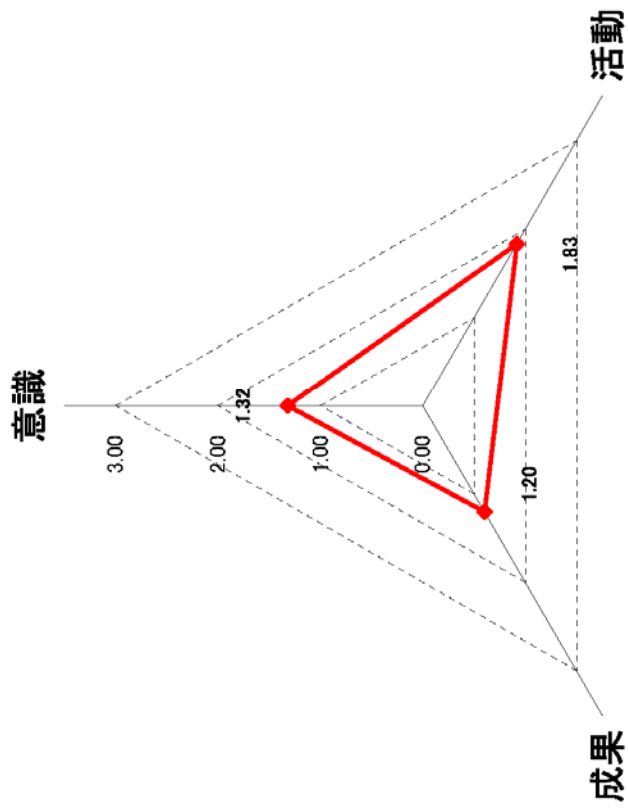


図3 A市における自己評価結果例 ～サービス提供者の立場から見た総合評価～

★ 評価支援システム利用方法

マクロの設定(本システムではマクロ機能を利用しています。本ソフトを利用する際にはマクロが利用できる必要があります。)

マクロが高レベルに設定されている場合

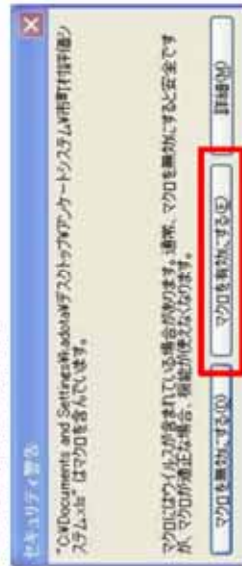


② セキュリティレベルの中を選択後OKを選択



一度ファイルを閉じて、もう一度ファイルを開く

③ マクロを有効にするを選択

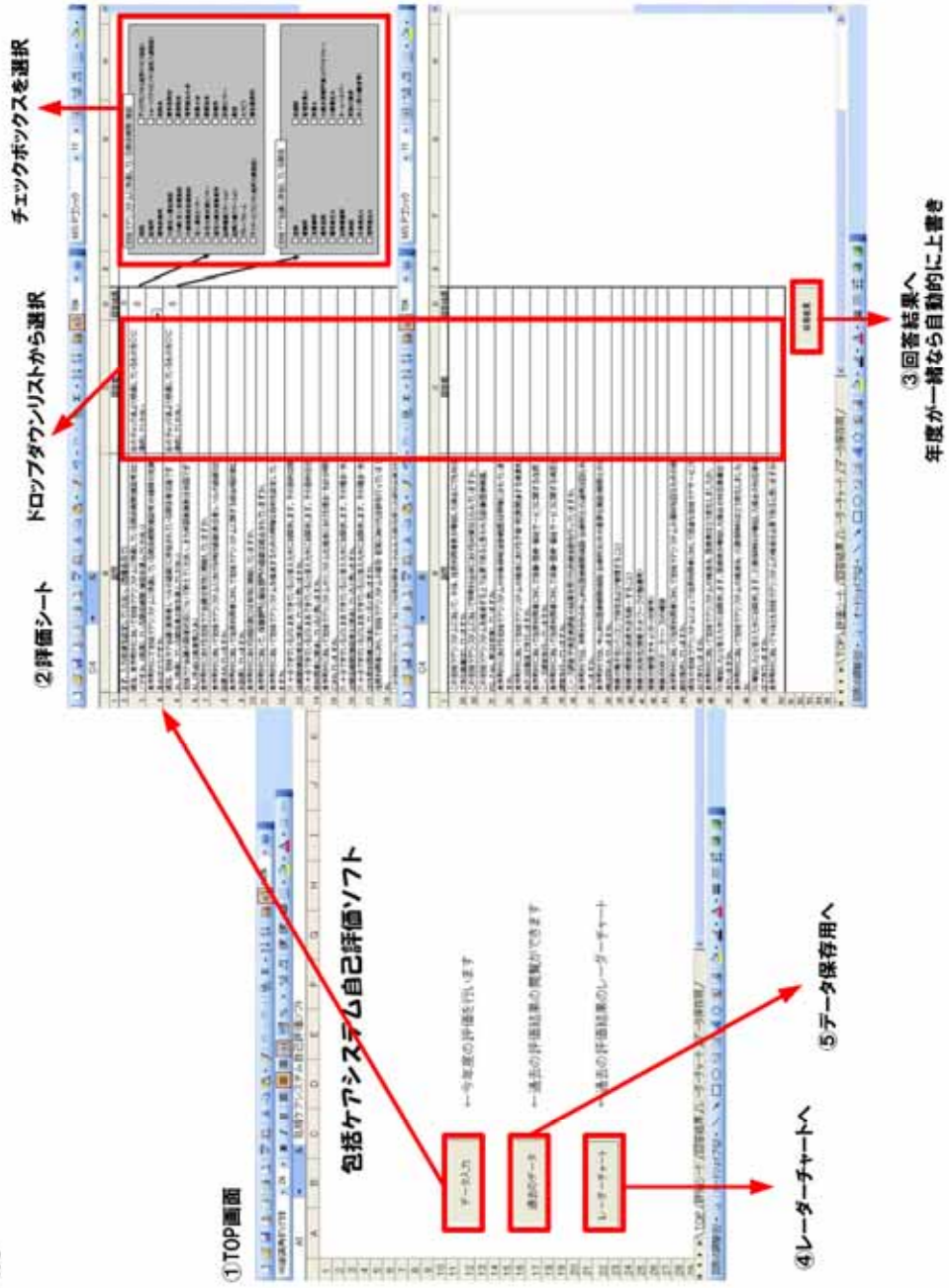


マクロが中レベルに設定されている場合

① ツール・マクロ・セキュリティを選択



1) システム全体(市町村)からみた総合評価  
(1) 評価の入力



(2) 市町村評価結果①

③ 回答結果

表示されている年度の次年度・前年度のデータ表示  
表示されていない場合は次年度なら2006年が前年  
度なら2015年が表示

② 評価シートへ

④ レーダーチャートへ



(3) 市町村評価結果②

表示されている年度の次年度・前年度のデータ表示  
表示されていない場合は次年度なら2006年が前年  
度なら2015年が表示

④レーダーチャート

⑤データ保存用

⑤データ保存用へ

①TOPへ

②評価シートへ

選択された年度のデータで3の回答結果へ

2) 住民利用者の立場からみた評価  
 (1) 住民利用者評価データの入力①

①入力シート

データを入力

データ保存へ

1件のデータを入力が終わったら選択  
 データはデータ保存用に保存され、シート上では消える

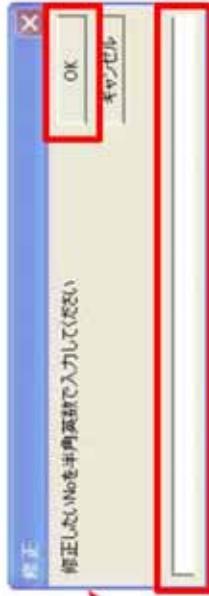
Noが重複するデータがある場合は  
 上書き確認のメッセージが出てくるので、  
 上書きをする際ははい、しない時はいいえを選択後、  
 Noを働き換える。

上書き確認  
 重複するNoが存在します。上書きしますか？

The image shows a screenshot of a spreadsheet application with two sheets. The top sheet, titled '①入力シート', contains a table with columns for 'No', '氏名', '性別', '年齢', '職業', '住所', '電話番号', and 'Eメール'. A red box highlights the 'No' column header, and a red arrow points to it with the text 'データを入力'. Another red box highlights the 'データ保存' button at the bottom right of the sheet, with a red arrow pointing to it and the text 'データ保存へ'. A third red arrow points from the 'データ保存' button to a confirmation dialog box that appears. The dialog box has a title bar '上書き確認' and a message '重複するNoが存在します。上書きしますか？'. It contains two buttons: 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No). To the right of the spreadsheet, there is a text block explaining the process: '1件のデータを入力が終わったら選択 データはデータ保存用に保存され、シート上では消える'. Below this, it states: 'Noが重複するデータがある場合は 上書き確認のメッセージが出てくるので、 上書きをする際ははい、しない時はいいえを選択後、 Noを働き換える。'. At the bottom, there is a screenshot of the confirmation dialog box itself, which is highlighted with a red border.

(2) 住民利用者評価入力②

②データ保存用



データ修正の際は、データ修正ボタンを選択後、修正したいNoを入力。修正したいNoのデータが①入力シートで表示される。



入力年度の確認ではいいを選択すると、⑥データ保存用に登録される。



データを集計して評価結果を見るにはデータ集計ボタンを選択後、入力年度を2006-2015の間で入力

登録が終わったらファイル名を別名で保存後、住民利用者評価結果.xlsを開き評価結果を見る。

(3) 住民利用者評価結果①

③TOP画面

住民利用者評価

評価結果

レーダーチャート

過去に入力されたデータの表示

過去データ

レーダーチャート

過去データ

⑥データ保存用へ

⑤レーダーチャートへ

④回答結果へ

④回答結果

⑥データ保存用へ

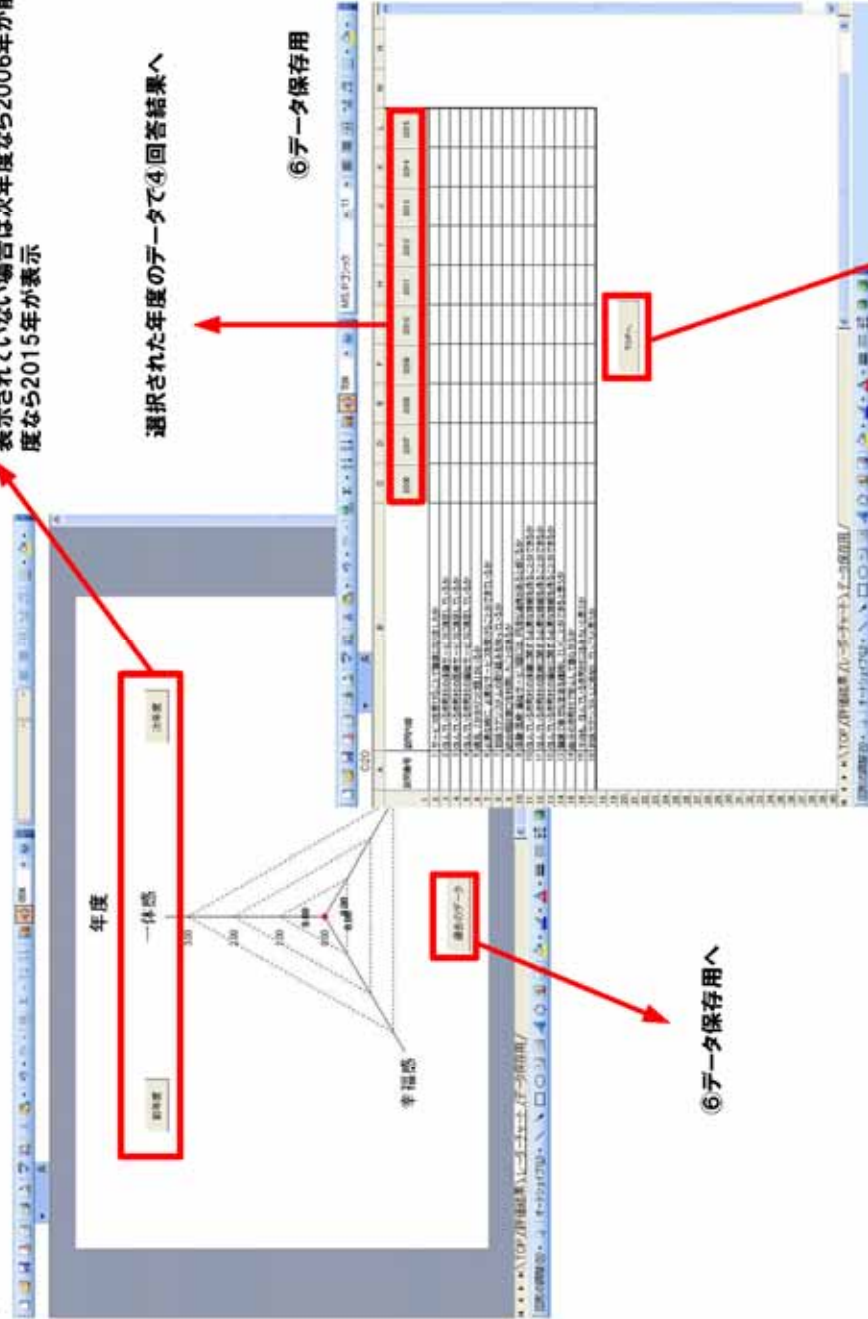
⑤レーダーチャートへ

表示されている年度の次年度・前年度のデータ表示  
表示されていない場合は次年度なら2006年が前年  
度なら2015年が表示

(4) 住民利用者評価結果②

⑤レーダーチャート

表示されている年度の次年度・前年度のデータ表示  
表示されていない場合は次年度なら2006年が前年  
度なら2015年が表示



3) サービス提供者からみた総合評価  
 (1) サービス提供者評価データの入力①

①入力シート

データを入力

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
1	1. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
2	1. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
3	2. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
4	3. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
5	4. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
6	5. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
7	6. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
8	7. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
9	8. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
10	9. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
11	10. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
12	11. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
13	12. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
14	13. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
15	14. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
16	15. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
17	16. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
18	17. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
19	18. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
20	19. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																
21	20. 評価項目	評価項目	評価項目	評価項目																

②データ保存用へ

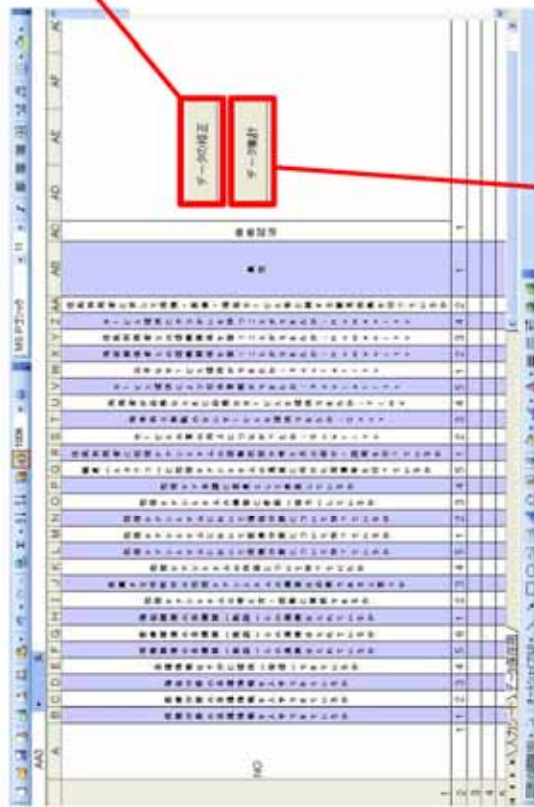
1件のデータを入力が終わったら選択  
 データはデータ保存用に保存され、シート上では消える

Noが重複するデータがある場合は  
 上書き確認のメッセージが出てくるので、  
 上書きをする際ははい、しない時はいいえを選択後、  
 Noを書き換える。



(2) サービス提供者評価データの入力②

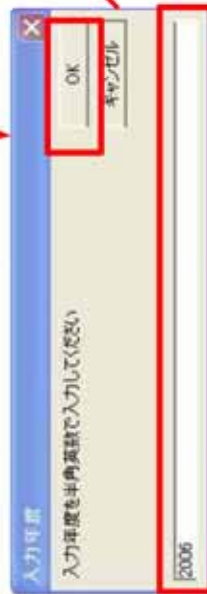
②データ保存用



データ修正の際は、データ修正ボタンを選択後、修正したいNoを入力。修正したいNoのデータが①入力シートで表示される。



入力年度の確認ではいを選択すると、⑥データ保存用に登録される。



データを集計して評価結果を見るにはデータ集計ボタンを選択後、入力年度を2006-2015の間で入力

登録が終わったらファイル名を別名で保存後、サービス提供者評価結果.xlsを開き評価結果を見る。

(3) サービス提供者評価結果①

③TOP画面

サービス提供者評価

④回答結果へ

⑤レーダーチャートへ

⑥データ保存用へ

④回答結果

表示されている年度の次年度・前年度のデータ表示  
表示されていない場合は次年度なら2006年が前年  
度なら2015年が表示

⑤レーダーチャートへ

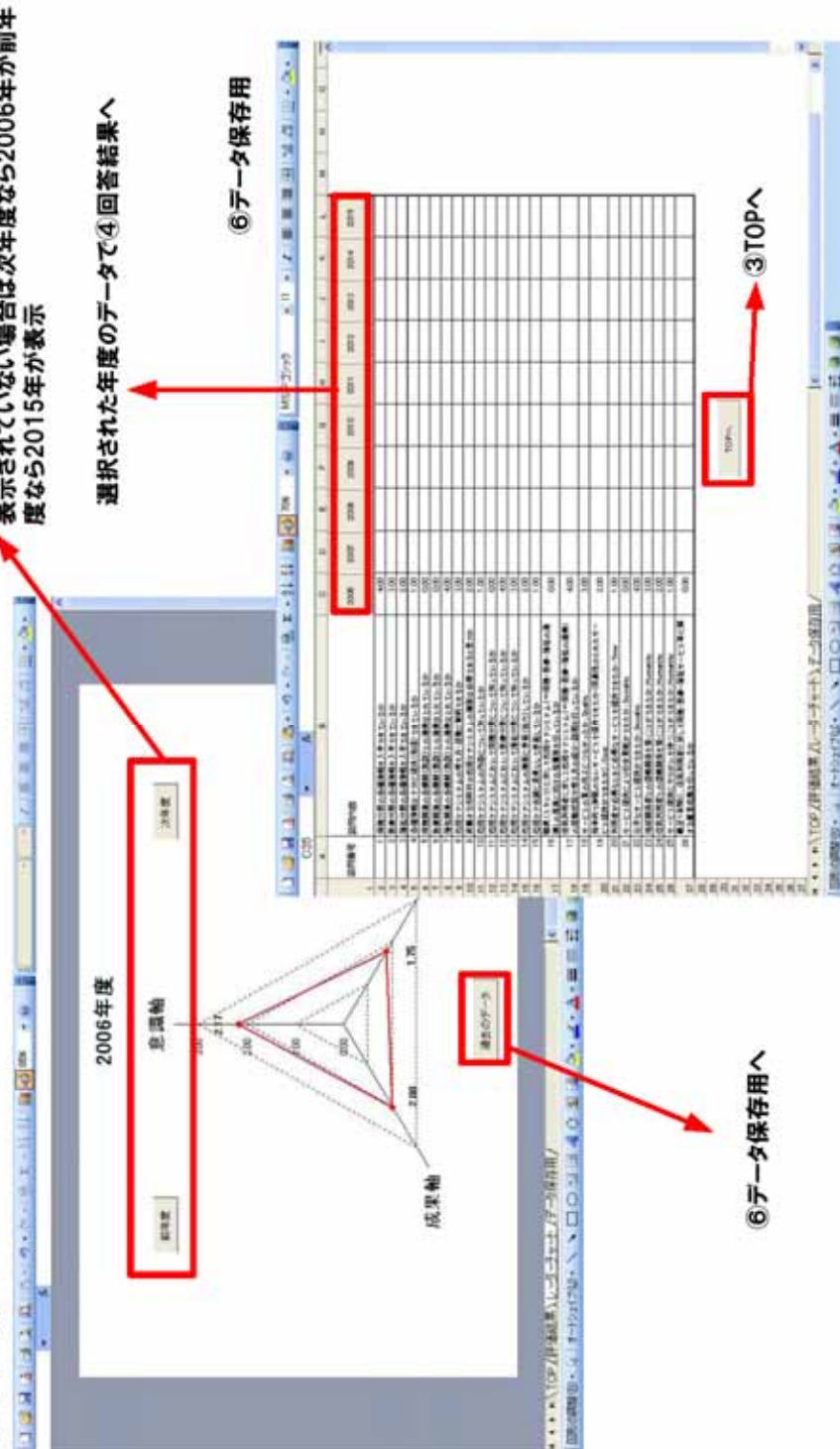
⑥データ保存用へ

項目	2006年	2007年
1. 顧客満足度	300	300
2. 接客態度	500	500
3. サービスの質	400	417
4. 価格の適正性	300	300
5. 店舗の清潔さ	300	300
6. 従業員の知識	500	500
7. 商品の豊富さ	500	500
8. 駐車場の広さ	300	300
9. 店舗の立地	500	500
10. 商品の新鮮さ	500	500
11. サービスのスピード	500	500
12. 商品の品質	500	500
13. 接客スタッフの笑顔	500	500
14. サービスの親切さ	500	500
15. 商品の価格	500	500
16. サービスの丁寧さ	500	500
17. 商品の種類	500	500
18. サービスの迅速さ	500	500
19. 商品の新鮮度	500	500
20. サービスの丁寧さ	500	500
21. 商品の価格	500	500
22. サービスの親切さ	500	500
23. 商品の種類	500	500
24. サービスの迅速さ	500	500
25. 商品の新鮮度	500	500
26. サービスの丁寧さ	500	500
27. 商品の価格	500	500
28. サービスの親切さ	500	500
29. 商品の種類	500	500
30. サービスの迅速さ	500	500
31. 商品の新鮮度	500	500
32. サービスの丁寧さ	500	500
33. 商品の価格	500	500
34. サービスの親切さ	500	500
35. 商品の種類	500	500
36. サービスの迅速さ	500	500
37. 商品の新鮮度	500	500
38. サービスの丁寧さ	500	500
39. 商品の価格	500	500
40. サービスの親切さ	500	500
41. 商品の種類	500	500
42. サービスの迅速さ	500	500
43. 商品の新鮮度	500	500
44. サービスの丁寧さ	500	500
45. 商品の価格	500	500
46. サービスの親切さ	500	500
47. 商品の種類	500	500
48. サービスの迅速さ	500	500
49. 商品の新鮮度	500	500
50. サービスの丁寧さ	500	500
51. 商品の価格	500	500
52. サービスの親切さ	500	500
53. 商品の種類	500	500
54. サービスの迅速さ	500	500
55. 商品の新鮮度	500	500
56. サービスの丁寧さ	500	500
57. 商品の価格	500	500
58. サービスの親切さ	500	500
59. 商品の種類	500	500
60. サービスの迅速さ	500	500
61. 商品の新鮮度	500	500
62. サービスの丁寧さ	500	500
63. 商品の価格	500	500
64. サービスの親切さ	500	500
65. 商品の種類	500	500
66. サービスの迅速さ	500	500
67. 商品の新鮮度	500	500
68. サービスの丁寧さ	500	500
69. 商品の価格	500	500
70. サービスの親切さ	500	500
71. 商品の種類	500	500
72. サービスの迅速さ	500	500
73. 商品の新鮮度	500	500
74. サービスの丁寧さ	500	500
75. 商品の価格	500	500
76. サービスの親切さ	500	500
77. 商品の種類	500	500
78. サービスの迅速さ	500	500
79. 商品の新鮮度	500	500
80. サービスの丁寧さ	500	500
81. 商品の価格	500	500
82. サービスの親切さ	500	500
83. 商品の種類	500	500
84. サービスの迅速さ	500	500
85. 商品の新鮮度	500	500
86. サービスの丁寧さ	500	500
87. 商品の価格	500	500
88. サービスの親切さ	500	500
89. 商品の種類	500	500
90. サービスの迅速さ	500	500
91. 商品の新鮮度	500	500
92. サービスの丁寧さ	500	500
93. 商品の価格	500	500
94. サービスの親切さ	500	500
95. 商品の種類	500	500
96. サービスの迅速さ	500	500
97. 商品の新鮮度	500	500
98. サービスの丁寧さ	500	500
99. 商品の価格	500	500
100. サービスの親切さ	500	500



(4) サービス提供者評価結果②

⑤レーダーチャート



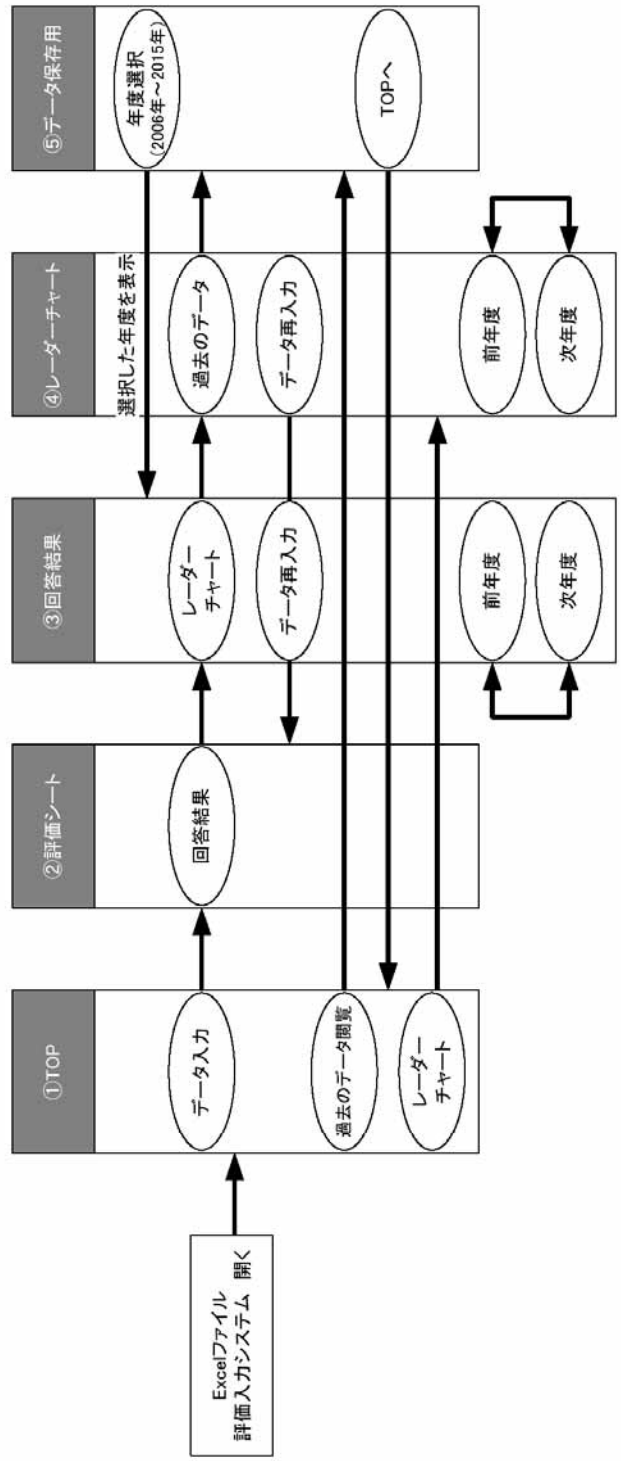
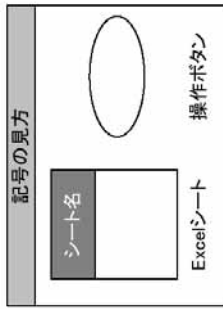


図4 市町村アンケートシステムの画面遷移

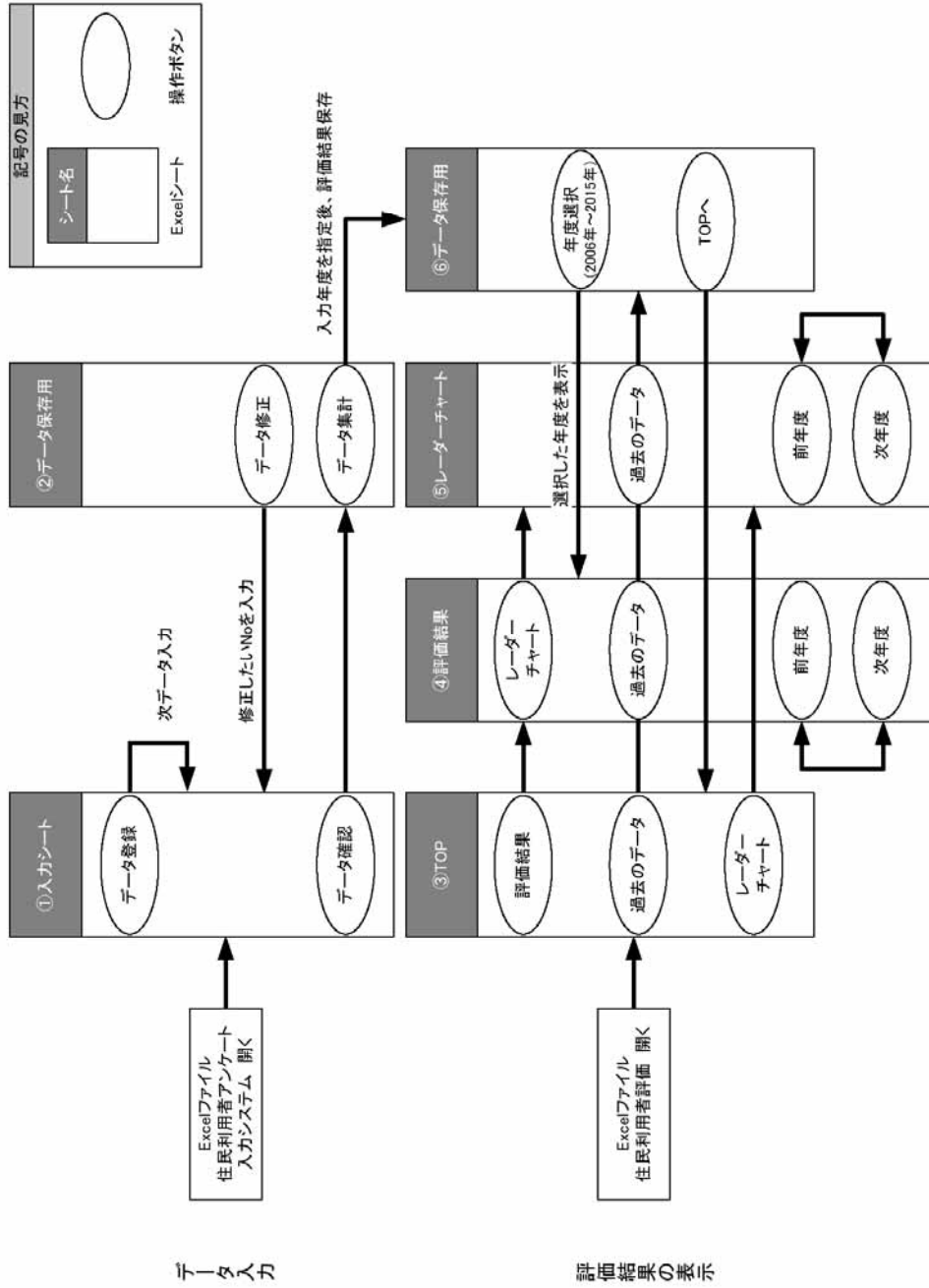


図5 住民利用者アンケートシステムの画面遷移

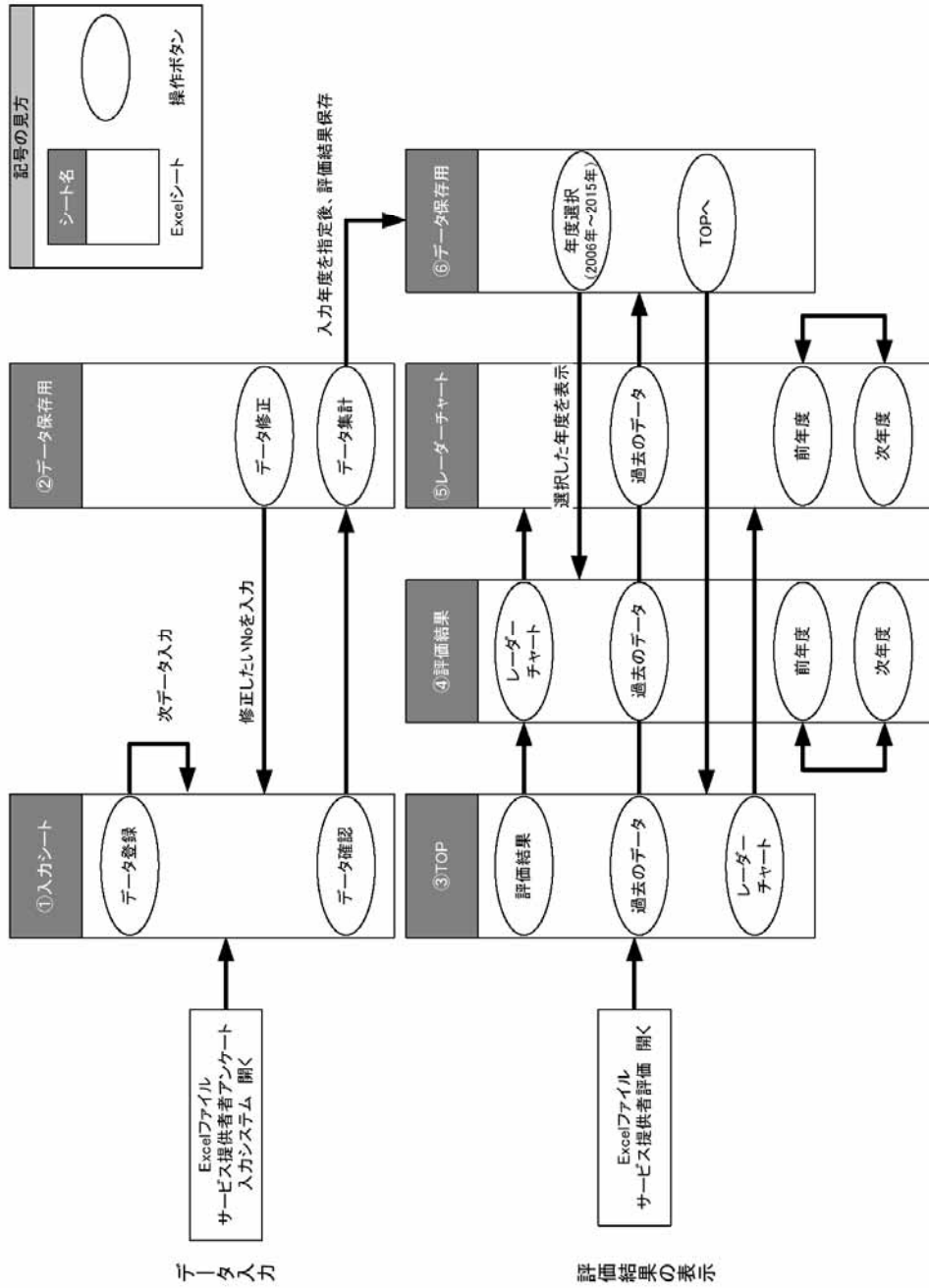


図6 サービス提供者アンケートシステムの画面遷移

市町村評価システム.xls

# 包括ケアシステム自己評価ソフト

データ入力

今年度の評価を行います

過去のデータ

過去の評価結果の閲覧ができます

レーダーチャート

過去の評価結果のレーダーチャート

設問番号	設問	回答欄	回答結果
1	まず、入力年度を設定してください。		0
2	包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類はどのくらいですか。	右のチェック表より参画しているものを	0
3	包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類は充実具合はどうですか。現状で十分と考えますか。		
5	現在、包括ケア会議(実務者レベルの組織)に参加している関係者は誰か。 包括ケア会議(実務者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の実務者等を構成員とし、高齢者や障害者、難病患者等への援助について、援助に携わる者が集まって個々の利用者について検討(ケース・カンファレンス等)を行う実務者レベルの組織のこと。	右のチェック表より参画しているものを 選択してください	0
6	包括ケア会議の開催状況及び年間開催数は何回ですか。(評価対象年度見込み)		
7	包括ケア会議は有効に機能していますか。		
8	包括ケアシステムにおける検討組織(責任者レベルの組織)は設置していますか。 検討組織(責任者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の長等を構成員とし、包括ケアシステムについて検討を行う責任者レベルの組織のこと。		
9	一つの窓口、一度の手続きで各種サービスが受けられる相談や手続きができる体制や相談に対して複数の係が一緒に対応する体制がありますか。		
10	総合相談窓口等の相談窓口は有効に機能していますか。		
11	保健部門と福祉部門の組織は統合あるいは必要に応じ、連携して業務を行っていますか。		
12	包括ケアシステムを推進するための明確な目的を設定していますか。		
12-1	その目的は関係機関(施設等)に浸透していると思えますか。		
12-2	その目的は住民利用者に浸透していると思えますか。		
13	あなたのまちの包括ケアシステムの推進における理念・方針を明確にしていますか。		
13-1	その理念・方針は関係機関(施設等)に浸透していると思えますか。		
13-2	その理念・方針は住民利用者に浸透していると思えますか。		
14	住民利用者に対して包括ケアシステムの普及・啓発に向けた活動(講演会、市民大会、キャンペーン、勉強会等)を行っていますか。		
15	包括ケアシステムにおいて住民利用者との会合の場(住民との懇談会・懇話会・説明会等)は設けていますか。(評価対象年度見込み)		
16	包括ケアシステムに参画する関係機関(施設等)との包括ケア会議等の調整の場を設けていますか。(評価対象年度見込み)		
17	包括ケアシステム推進の人材育成・資質向上のための機会を設けていますか。(評価対象年度見込み)		
18	包括ケアシステムの推進に参画している関係者の人数(量)は足りていると思えますか。		
19	包括ケアシステムの推進に参画している関係者の資質(質)に対する満足度はどうですか。		
20	包括ケアシステムに関連する各事業の目標値(数値目標)を設定していますか。		
21	包括ケアシステムに関連する年間スケジュールを策定していますか。		
22	市町村内の関係機関(施設等)は包括ケアシステムの推進に積極的に取り組むことができますか。		
23	包括ケアシステムの推進において、参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担を明確にしていますか。		
24	包括ケアシステムの推進にあたり、リーダーシップを発揮する等、関係機関(施設等)に対し適切な指示・指導をしていますか。		
25	包括ケアシステムにおいて、今後住民利用者数が増加した場合にでも対応できる準備はしていますか。		
26	包括ケアシステムにおいて、市町村合併及び合併後の対策はとっていますか。		
27-1	包括ケアシステムを推進する上で、保健分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。		
27-2	包括ケアシステムを推進する上で、医療分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。		
27-3	包括ケアシステムを推進する上で、福祉分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。		
28	包括ケアシステムの対象領域(活動範囲)は、すべての住民を対象にしていると思えますか。		
29	包括ケアシステムの推進における予算・財源(関連する事業も含む)は確保できていますか。		
30	住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査を行っていますか。		
31	住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する満足度調査を行っていますか。		
32	ニーズ調査や満足度調査の結果を受けた改善活動を行っていますか。		
33	包括ケアに関するモデル事業を実施していますか。		
34	市町村内の中核的な医療機関(病院・診療所)との連携は図られていますか。		
35	中心的な医療機関(病院・診療所)以外の必要な施設(機関)との連携は図られていますか。		
36-1	包括ケアシステムに関する各種情報の電子化(PCで保存及び管理すること)はできていますか。		
36-2	包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の標準化(表現方法を統一すること)はできていますか。		
36-3	包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の共有化(情報ネットワークの整備等)はできていますか。		
36-4	包括ケアシステムに関する各種情報の管理(セキュリティ対策など)はできていますか。		
36-5	包括ケアシステムに関する各種情報は蓄積していますか。		
36-6	蓄積している情報を包括ケアシステムにおいて有効に活用していますか。		
37	住民利用者に対して包括ケアシステムの周知を図るために情報を提供していますか。(広報、パンフレットの配布等)		
38	包括ケアシステムの推進において、医療費が増加した場合の対応準備はできていますか。		
39	包括ケアシステムの推進において、介護保険給付額が増加した場合の対応準備はできていますか。		
40	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して迅速な包括ケアサービスが提供できていますか。		
41	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して良質な包括ケアサービスが提供できていますか。		
42	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して無駄なく効率的に包括ケアサービスが提供できていますか。		
43	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して公平な包括ケアサービスが提供できていますか。		
44	現在の包括ケアシステムによって住民利用者が安心できる包括ケアサービスが提供できていますか。		
45	包括ケアシステムの推進は必要であると思えますか。		

- 包括ケアシステムに参画している関係機関(施設)
- 病院
  - 診療所
  - 歯科診療所
  - 介護老人福祉施設
  - (介護)老人保健施設
  - 介護療養型医療施設
  - 老人福祉センター
  - 在宅介護支援センター
  - 居宅介護支援事業所
  - 訪問看護ステーション
  - 訪問介護ステーション
  - グループホーム
  - デイサービスセンター(通所介護施設)
  - ディケアセンタ(通所リハビリ施設)
  - ショートステイセンタ(短期入居施設)
  - 医師会
  - 歯科医師会
  - 薬剤師会
  - 理学療法士会
  - 栄養士会
  - 看護協会
  - 保健師
  - 介護センター
  - 薬局
  - ホスピス
  - 福祉事務所

- 包括ケア会議に参加している関係者
- 医師
  - 看護師
  - 准看護師
  - 歯科医師
  - 歯科衛生士
  - 訪問看護師
  - 薬剤師
  - 作業療法士
  - 理学療法士
  - 保健師
  - 管理栄養士
  - 栄養士
  - 介護支援専門員(ケアマネジャー)
  - 介護福祉士
  - ホームヘルパー
  - 家族介護者
  - 本人(要介護者等)

回答結果

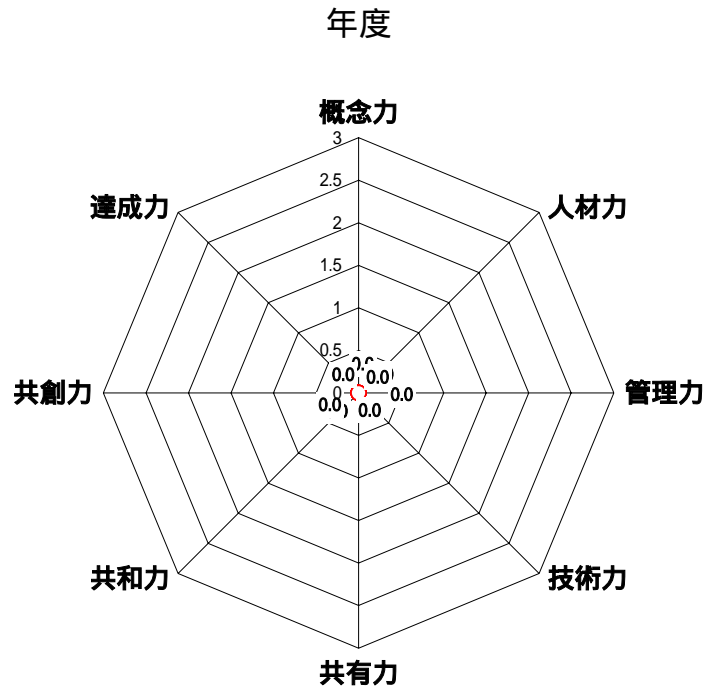
軸の名称		設問	点数		
属性			年度		
基礎力	概念力	まず、入力年度を設定してください。			
		包括ケアシステムを推進するための明確な目的を設定していますか。 その目的は関係機関(施設等)に浸透していると思いますか。 その目的は住民利用者に浸透していると思いますか。 あなたのまちの包括ケアシステムの推進における理念・方針を明確にしていますか。 その理念・方針は関係機関(施設等)に浸透していると思いますか。 その理念・方針は住民利用者に浸透していると思いますか。 包括ケアシステムに関連する各事業の目標値(数値目標)を設定していますか。			
	人材力	包括ケアシステムに関連する年間スケジュールを策定していますか。 包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類はどこです。 包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類の充実具合はどうか、現状で十分と考えますか。 現在、包括ケア会議(実務者レベルの組織)に参加している関係者は誰か。 包括ケア会議(実務者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の実務者等を構成員とし、高齢者や障害者、難病患者等への援助について、援助に携わる者が集まって個々の利用者につ 包括ケアシステムにおける検討組織(責任者レベルの組織)は設置していますか。 検討組織(責任者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の長等を構成員とし、包括ケアシステムについて検討を行う責任者レベルの組織のこと。 包括ケアシステム推進の人材育成・資質向上のための機会を設けていますか。(評価対象年度見込み) 包括ケアシステムの推進に参画している関係者の人数(量)は足りていると思いますか。 包括ケアシステムの推進に参画している関係者の資質(質)に対する満足度はどうか。			
		市町村内の関係機関(施設等)は包括ケアシステムの推進に積極的に取り組むことができていると思いますか。 包括ケアシステムの推進において、参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担を明確にしていますか。 包括ケアシステムの推進にあたり、リーダーシップを発揮する等、関係機関(施設等)に対し適切な指示・指導をしていますか。 包括ケアシステムにおいて、今後住民利用者数が増加した場合にでも対応できる準備はしていますか。 包括ケアシステムにおいて、市町村合併及び合併後の対策はとっていますか。			
	管理力	包括ケアシステムの対象領域(活動範囲)は、すべての住民を対象にしていると明確にしていますか。 包括ケアシステムに関する各種情報の管理(セキュリティ対策など)はできていますか。 包括ケアシステムの推進において、医療費が増加した場合の対応準備はできていますか。 包括ケアシステムの推進において、介護保険給付額が増加した場合の対応準備はできていますか。			
		包括ケアシステムを推進する上で、保健分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。 包括ケアシステムを推進する上で、医療分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。 包括ケアシステムを推進する上で、福祉分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。 包括ケアシステムの推進における予算・財源(関連する事業も含む)は確保できていますか。 包括ケアシステムに関する各種情報の電子化(PCで保存及び管理すること)はできていますか。 包括ケアシステムに関する各種情報は蓄積していますか。			
	技術力				
	活動力	共有力	住民利用者に対して包括ケアシステムの普及・啓発に向けた活動(講演会、市民大会、キャンペーン、勉強会等)を行っていますか。 包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の標準化(表現方法を統一すること)はできていますか。 包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の共有化(情報ネットワークの整備等)はできていますか。 住民利用者に対して包括ケアシステムの周知を図るために情報を提供していますか。(広報、パンフレットの配布等)		
			一つの窓口、一度の手続きで各種サービスが受けられる相談や手続きができる体制や相談に対して複数の係が一括に対応する体制がありますか。 総合相談窓口等の相談窓口は有効に機能していますか。 保健部門と福祉部門の組織は統合あるいは必要に応じ、連携して業務を行っていますか。 包括ケアシステムにおいて住民利用者との会合の場(住民との懇談会・懇話会、説明会等)は設けていますか。(評価対象年度見込み) 包括ケアシステムに参画する関係機関(施設等)との包括ケア会議等の調整の場を設けていますか。(評価対象年度見込み) 市町村内の中核的な医療機関(病院・診療所)との連携は図られていますか。 中心的な医療機関(病院・診療所)以外の必要な施設(機関)との連携は図られていますか。		
		共創力	包括ケア会議の開催状況及び年間開催数は何回ですか。(評価対象年度見込み) 包括ケア会議は有効に機能していますか。 住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査を行っていますか。 住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する満足度調査を行っていますか。 ニーズ調査や満足度調査の結果を受けた改善活動を行っていますか。 包括ケアに関するモデル事業を実施していますか。 蓄積している情報を包括ケアシステムにおいて有効に活用していますか。		
達成力	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して迅速な包括ケアサービスが提供できていますか。 現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して良質な包括ケアサービスが提供できていますか。 現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して無駄なく効率的に包括ケアサービスが提供できていますか。 現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して公平な包括ケアサービスが提供できていますか。 現在の包括ケアシステムによって住民利用者が安心できる包括ケアサービスが提供できていますか。 包括ケアシステムの推進は必要であると思いますか。				

次年度
前年度



前年度

次年度



データ再入力

過去のデータ

軸の名称		設問	年度									
属性			2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
基 礎 力	概 念 力	まず、入力年度を設定してください。										
		包括ケアシステムを推進するための明確な目的を設定していますか。										
		その目的は関係機関(施設等)に浸透していると思いますか。										
		その目的は住民利用者に浸透していると思いますか。										
		あなたのまちの包括ケアシステムの推進における理念・方針を明確にしていますか。										
		その理念・方針は関係機関(施設等)に浸透していると思いますか。										
	人 材 力	その理念・方針は住民利用者に浸透していると思いますか。										
		包括ケアシステムに関連する各事業の目標値(数値目標)を設定していますか。										
		包括ケアシステムに関連する年間スケジュールを策定していますか。										
		包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類はどの程度ですか。										
		包括ケアシステムに参画している関係機関(施設等)の種類は充実具合はどうか。現状で十分と考えますか。										
		現在、包括ケア会議(実務者レベルの組織)に参加している関係者は誰か ※包括ケア会議(実務者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の実務者等を構成員とし、高齢者や障害者、難病患者等への援助について、援助に携わる者が集まって個々の利用者について検討(ケース・カンファレンス等)を行う実務者レベルの組織のこと。										
	管 理 力	包括ケアシステムにおける検討組織(責任者レベルの組織)は設置していますか。										
		※検討組織(責任者レベルの組織)とは、保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の長等を構成員とし、包括ケアシステムについて検討を行う責任者レベルの組織のこと。										
		包括ケアシステム推進の人材育成・資質向上のための機会を設けていますか。(評価対象年度見込み)										
		包括ケアシステムの推進に参画している関係者の人数(量)は足りていると思いますか。										
		包括ケアシステムの推進に参画している関係者の資質(質)に対する満足度はどうか。										
		市町村内の関係機関(施設等)は包括ケアシステムの推進に積極的に取り組むことができていると思いますか。										
技 術 力	包括ケアシステムの推進において、参画している関係機関(施設等)の役割・責任の分担を明確にしていますか。											
	包括ケアシステムの推進にあたり、リーダーシップを発揮する等、関係機関(施設等)に対し適切な指示・指導をしていますか。											
	包括ケアシステムにおいて、今後住民利用者数が増加した場合にでも対応できる準備はしていますか。											
	包括ケアシステムにおいて、市町村合併及び合併後の対策はとっていますか。											
	包括ケアシステムの対象領域(活動範囲)は、すべての住民を対象にしていると明確にしていますか。											
	包括ケアシステムに関する各種情報の管理(セキュリティ対策など)はできていますか。											
活 動 力	包括ケアシステムの推進において、医療費が増加した場合の対応準備はできていますか。											
	包括ケアシステムの推進において、介護保険給付額が増加した場合の対応準備はできていますか。											
	包括ケアシステムを推進する上で、保健分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。											
	包括ケアシステムを推進する上で、医療分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。											
	包括ケアシステムを推進する上で、福祉分野において必要な施設・設備をすぐに使用できる環境にありますか。											
	包括ケアシステムの推進における予算・財源(関連する事業も含む)は確保できていますか。											
共 創 力	包括ケアシステムに関する各種情報は蓄積していますか。											
	住民利用者に対して包括ケアシステムの普及・啓発に向けた活動(講演会、市民大会、キャンペーン、勉強会等)を行っていますか。											
	包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の標準化(表現方法を統一すること)はできていますか。											
	包括ケアシステムに関する情報の取扱状況について情報の共有化(情報ネットワークの整備等)はできていますか。											
	住民利用者に対して包括ケアシステムの周知を図るために情報を提供していますか。(広報、パンフレットの配布等)											
	一つの窓口、一度の手続きで各種サービスが受けられる相談や手続きができる体制や相談に対して複数の係が一纏に対応する体制がありますか。											
達 成 力	総合相談窓口等の相談窓口は有効に機能していますか。											
	保健部門と福祉部門の組織は統合あるいは必要に応じ、連携して業務を行っていますか。											
	包括ケアシステムにおいて住民利用者との会合の場(住民との懇談会・懇話会・説明会等)は設けていますか。(評価対象年度見込み)											
	包括ケアシステムに参画する関係機関(施設等)との包括ケア会議等の調整の場を設けていますか。(評価対象年度見込み)											
	市町村内の中核的な医療機関(病院・診療所)との連携は図られていますか。											
	中心的な医療機関(病院・診療所)以外の必要な施設(機関)との連携は図られていますか。											
達 成 力	包括ケア会議の開催状況及び年間開催数は何回ですか。(評価対象年度見込み)											
	包括ケア会議は有効に機能していますか。											
	住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する住民ニーズ調査を行っていますか。											
	住民利用者に対して保健・医療・福祉サービスに関する満足度調査を行っていますか。											
	ニーズ調査や満足度調査の結果を受けた改善活動を行っていますか。											
	包括ケアに関するモデル事業を実施していますか。											
達 成 力	蓄積している情報を包括ケアシステムにおいて有効に活用していますか。											
	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して迅速な包括ケアサービスが提供できていますか。											
	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して良質な包括ケアサービスが提供できていますか。											
	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して無駄なく効率的に包括ケアサービスが提供できていますか。											
	現在の包括ケアシステムによって住民利用者に対して公平な包括ケアサービスが提供できていますか。											
	現在の包括ケアシステムによって住民利用者が安心できる包括ケアサービスが提供できていますか。											
包括ケアシステムの推進は必要であると思いますか。												

データ修正

TOPへ

# 住民利用者アンケートシステム

設問番号	設問内容	選択肢	回答
0	NOを入力してください		
a	年齢		
b	性別	1男性 2女性	
1	サービスを受けることで健康になったか	1大変健康になった 2健康になった 3どちらともいえない 4あまり健康になっていない 5健康になってない	
2	住んでいる市町村の保健サービス(県や市町村の保健師による健康づくり活動や健康管理など、病気の早期発見・予防に関するサービス)に満足しているか	1大変満足である 2まあ満足である 3どちらともいえない 4やや不満である 5不満である	
3	住んでいる市町村の医療サービス(病院や診療所での医療や、看護師による訪問看護、身体機能を回復するリハビリなどのサービス)に満足しているか	1大変満足である 2まあ満足である 3どちらともいえない 4やや不満である 5不満である	
4	住んでいる市町村の福祉サービス(ホームヘルパーによる介護や、福祉施設への通所(デイサービス)などのサービス)に満足しているか	1大変満足である 2まあ満足である 3どちらともいえない 4やや不満である 5不満である	
5	現在、「かかりつけ医」がいるか	1いる(住んでいる市町村内の病院医師) 2いる(住んでいる市町村内の診療所医師) 3いる(住んでいる市町村外の病院医師) 4いる(住んでいる市町村外の診療所医師) 5いない	
6	住んでいる市町村では、包括ケアシステムにより、必要な時に、必要なサービスを受けることができていると思うか	1できている 2まあできている 3どちらともいえない 4あまりできていない 5できていない	
7	住んでいる市町村が、保健・医療・福祉のサービスを、必要な時に、必要なサービスを切れ目なく提供しようと取り組んでいることを知っているか	1よく知っている 2少し知っている 3聞いたことはある 4よく知らない 5全く知らない	
8	包括ケアシステムでは、総合相談窓口(さまざまな相談にのってくれる窓口)を設置しているが、利用したことはあるか	1よくある 2たまにある 3どちらともいえない 4あまりない 5今まで利用したことがない 6相談窓口を知らない	
9	総合的に見て、住んでいる市町村の保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携(協力・つながり)があると感じるか	1円滑な連携はあると感じる 2まああると感じる 3どちらともいえない 4どちらかといえばないと感じる 5連携はないと感じる	
10	住んでいる市町村の保健(健診の日程、健康づくり活動、介護予防など)に関する必要な情報を得ることができるか	1十分に得られている 2まあ得られている 3どちらともいえない 4あまり得られていない 5全く得られていない 6今は必要ない	
11	住んでいる市町村の医療(医療機関の所在地、診療科目、投薬など)に関する必要な情報を得ることができるか	1十分に得られている 2まあ得られている 3どちらともいえない 4あまり得られていない 5全く得られていない 6今は必要ない	
12	住んでいる市町村の福祉(施設の所在地、受けられるサービスの種類、施設の空き状況など)に関する必要な情報を得ることができるか	1十分に得られている 2まあ得られている 3どちらともいえない 4あまり得られていない 5全く得られていない 6今は必要ない	
13	今後も、住んでいる市町村で、健康で幸せな生活を維持していくことができると思うか	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
14	今後も、住んでいる市町村で、安心して暮らせると思うか	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
15	今後も、住んでいる市町村に住みたいと思うか	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
16	生涯にわたって健康で安心した生活が送られるような活動(健康づくりや生きがいづくり活動、地域の助け合い活動)に参加していこうと思うか	1積極的に参加していく 2できるだけ参加していく 3どちらともいえない 4あまり参加していない 5参加しない	
c	自由記述(その他)		

データの確認

データ登録

NO	自由記述（その他）
	包括ケアシステムに参加しているかと思うか
	今後も、住んでいる市町村に住みたいと思うか
	自分の市町村で安心して暮らせるか
	健康で幸せな生活を維持していくことができると思うか
	住んでいる市町村の福祉に関する必要な情報を得ることができるか
	住んでいる市町村の医療に関する必要な情報を得ることができるか
	住んでいる市町村の保健に関する必要な情報を得ることができるか
	保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携があると感じるか
	総合相談窓口を利用したことはあるか
	包括ケアシステムの取り組みを知っているか
	必要な時に、必要なサービスを受けることができているか
	現在、「かかりつけ医」がいるか
住んでいる市町村の福祉サービスに満足しているか	
住んでいる市町村の医療サービスに満足しているか	
住んでいる市町村の保健サービスに満足しているか	
サービスを受けることで健康になったか	
年齢	
性別	

データの修正

データ集計

# 住民利用者評価

評価結果

レーダーチャート

過去に入力されたデータの表示

過去のデータ

軸の名称	評価項目	点数	
		得点	点数
一体感	入力年度		
	サービスを受けることで健康になったか		
	住んでいる市町村の保健に関する必要な情報を得ることができるか		
	住んでいる市町村の医療に関する必要な情報を得ることができるか		
	住んでいる市町村の福祉に関する必要な情報を得ることができるか		
	現在、「かかりつけ医」がいるか		
	必要な時に、必要なサービスを受けられているか		
	包括ケアシステムの取り組みを知っているか		
	総合相談窓口を利用したことはあるか		
	保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携があると感じるか		
最適感	住んでいる市町村の保健サービスに満足しているか		
	住んでいる市町村の医療サービスに満足しているか		
	住んでいる市町村の福祉サービスに満足しているか		
	健康で幸せな生活を維持していくことができていると思うか		
幸福感	自分の市町村で安心して暮らせるか		
	今後も、住んでいる市町村に住みたいと思うか		
	包括ケアシステムに参加していこうと思うか		

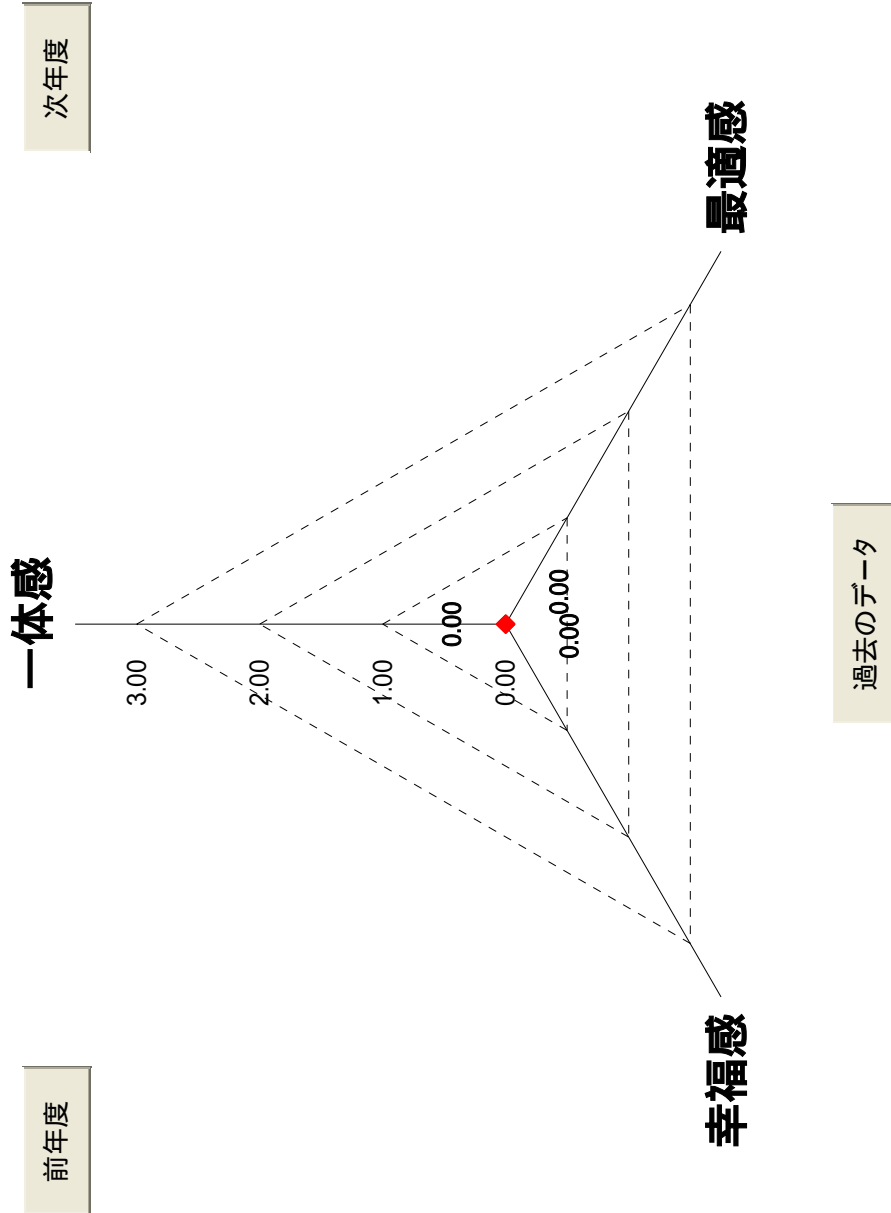
前年度

次年度

リーダーチャート

過去のデータ

# 年度





設問番号	設問内容	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
1	サービスを受けることで健康になったか										
2	住んでいる市町村の保健サービスに満足しているか										
3	住んでいる市町村の医療サービスに満足しているか										
4	住んでいる市町村の福祉サービスに満足しているか										
5	現在「かかりつけ医」がいるか										
6	必要な時に、必要なサービスを受けられているか										
7	包括ケアシステムの取り組みを知っているか										
8	総合相談窓口を利用したことはあるか										
9	保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携があると感じるか										
10	住んでいる市町村の保健に関する必要な情報を得ることができるか										
11	住んでいる市町村の医療に関する必要な情報を得ることができるか										
12	住んでいる市町村の福祉に関する必要な情報を得ることができるか										
13	健康で幸せな生活を維持していくことができると思うか										
14	自分の市町村で安心して暮らせるか										
15	今後、住んでいる市町村に住みたいと思うか										
16	包括ケアシステムに参加していこうと思うか										

TOPへ

---

保健・医療・福祉のサービスの連携に関するアンケート調査（例）  
健やかで安心して暮らせる青森県をめざして

---

県民の皆さんへ

ご協力をお願い

県では、県民の皆さんが、生涯にわたって健康で安心した生活が送られるよう、保健・医療・福祉のサービスを必要なときに、必要なサービスが適切に受けられるような仕組み（これを「**保健・医療・福祉包括ケアシステム**」といいます。）を、皆さんに身近な市町村を単位としてつくっていきこうと平成9年度から取り組んできました。

皆さんのお住まいの市町村においても、保健・医療・福祉のサービスを提供する機関が連携することにより、「**保健・医療・福祉包括ケアシステム**」づくりが進められています。

これから、この「**保健・医療・福祉包括ケアシステム**」をより良いものにするため、保健・医療・福祉のサービスについて、皆さんの満足度やご意見を伺うことにしました。

アンケート調査の結果は、今後の保健・医療・福祉のサービス向上のため活用しますので、お忙しいところ恐縮ですが、ご協力くださるようお願いいたします。

なお、この調査は、各市町村のご協力のもと無作為に抽出された県民の皆さんを対象に実施するものです。無記名によるアンケートであり、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理することから、プライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

平成 年 月

市町村

（記入上のご注意）

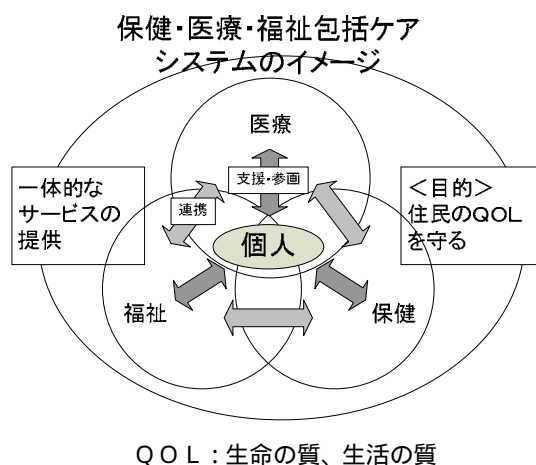
封筒のあて名となっている方、ご本人がお答えください。

（回答が困難な方は、ご家族等がお答えください）

ご記入には、なるべくボールペンや濃い鉛筆などをお使いください。

ご記入は、このアンケート調査票に直接記入してください。

「保健・医療・福祉包括ケアシステム」とは、下図のように、保健・医療・福祉のサービスを必要なときに、総合的・一体的に提供するための仕組みのことです。



「保健」とは

県や市町村の保健師による健康づくりの活動や健康管理など、病気の早期発見・予防などをいいます。

「医療」とは

病院や診療所での医療や、看護師による家庭訪問での看護、身体の機能を回復するリハビリなどをいいます。

「福祉」とは

ホームヘルパーによる介護や、福祉施設への通所(デイサービス)などをいいます。

**このアンケート調査票は、同封の封筒に入れて、  
月 日( )までに、ご投函ください。**

【お問い合わせ先】

青森県

電 話 0 1 7 - xxx - xxxx

F A X 0 1 7 - xxx - xxxx

以下の質問に対して、該当するものの項目番号に 印をつけて下さい。  
(回答は、ご本人(回答が困難な方はご家族等)が行ってください。)

あなた(調査対象者)のことについてお聞きします。

1. あなたの性別および年齢について教えてください。

(性別は該当する方に を付けて下さい。年齢は平成 年 月 日現在でお答えください。)

性別	男	女	年齢	満	歳
----	---	---	----	---	---

2. あなたの現在お住まいの市町村の保健・医療・福祉サービスを受けることで健康状態に変化はありましたか。( は1つ)

1	大変健康になった	2	健康になった	3	どちらともいえない
4	あまり健康になっていない	5	健康になっていない		

あなたが利用された保健・医療・福祉サービスについてお聞きします。(一ヶ月以内に利用していない方は、それ以前の経験またはイメージでお答えください。)

3. あなたは、現在お住まいの市町村の保健サービス(県や市町村の保健師による健康づくり活動や健康管理など、病気の早期発見・予防に関するサービス)に満足していますか。( は1つ)

1	大変満足である	2	まあ満足である	3	どちらともいえない
4	やや不満である	5	不満である		

4. あなたは、現在お住まいの市町村の医療サービス(病院や診療所での医療や、看護師による訪問看護、身体機能を回復するリハビリなどのサービス)に満足していますか。( は1つ)

1	大変満足である	2	まあ満足である	3	どちらともいえない
4	やや不満である	5	不満である		

5. あなたは、現在お住まいの市町村の福祉サービス(ホームヘルパーによる介護や、福祉施設への通所(デイサービス)などのサービス)に満足していますか。( は1つ)

1	大変満足である	2	まあ満足である	3	どちらともいえない
4	やや不満である	5	不満である		

6. 現在、あなたには「かかりつけの医者」がいますか。( は1つ)

1	いる(住んでいる市町村内の病院医師)	2	いる(住んでいる市町村内の診療所医師)	5	かかりつけの医者はいない
3	いる(住んでいる市町村外の病院医師)	4	いる(住んでいる市町村外の診療所医師)		

包括ケアシステム(生涯にわたって健康で安心した生活が送られるよう、健康づくりや生きがいづくり活動、地域の助け合い活動など、保健・医療・福祉サービスが連携し、総合的・一体的に提供されていくしくみ) についてお聞きします。

7.お住まいの市町村では、包括ケアシステムにより、必要なときに、必要なサービスを受けることができていると思いますか。( は1つ)

1	できている	2	まあできている	3	どちらともいえない
4	あまりできていない	5	できていない		

8.お住まいの市町村が、保健・医療・福祉のサービスを、必要なときに、必要なサービスを切れ目なく提供しようと取り組んでいることを知っていますか。( は1つ)

1	よく知っている	2	少し知っている	3	聞いたことはある
4	よく知らない	5	全く知らない		

9.包括ケアシステムでは、総合相談窓口ということで、さまざまな相談にのってくれる窓口を設けていますが、利用したことはありますか。( は1つ)

1	よくある	2	たまにある	3	どちらともいえない
4	あまりない	5	今まで利用したことがない	6	相談窓口を知らない

10.総合的に見て、あなたの住んでいる市町村の保健・医療・福祉サービス間には、円滑な連携(協力・つながり)があると感じますか。

(= 必要なときに、必要なサービスが切れ目なく受けられると思いますか) ( は1つ)

1	円滑な連携はあると感じる	2	まああると感じる	3	どちらともいえない
4	どちらかといえばないと感じる	5	連携はないと感じる		

保健・医療・福祉に関する情報についてお聞きします。

11.あなたは、住んでいる市町村の保健・医療・福祉に関する必要な情報を、得られることが出来ますか。下記の評価基準にしたがってそれぞれ数字に をつけてください。

情報の種類	評価欄
1. 保健(健診の日程、健康づくり活動、介護予防など)に関する情報	1・2・3・4・5・6
2. 医療(医療機関の所在地、診療科目、投薬など)に関する情報	1・2・3・4・5・6
3. 福祉(施設の所在地、受けられるサービスの種類、施設の空き状況など)に関する情報	1・2・3・4・5・6

評価基準

- |   |             |   |           |   |            |
|---|-------------|---|-----------|---|------------|
| 1 | …十分に得られている  | 2 | …まあ得られている | 3 | …どちらともいえない |
| 4 | …あまり得られていない | 5 | …全く得られない  | 6 | …今は必要ない    |

その他についてお聞きします。

12. 今後も、あなたは現在お住まいの市町村で健康で幸せな生活を維持していけると思えますか。  
( は1つ)

1	大変思う	2	まあ思う	3	どちらともいえない
4	あまり思わない	5	ほとんど思わない		

13. 今後も、あなたは現在お住まいの市町村で安心して暮らせると思えますか。( は1つ)

1	大変思う	2	まあ思う	3	どちらともいえない
4	あまり思わない	5	ほとんど思わない		

14. 今後も、あなたは現在お住まいの市町村に住みたいと思えますか。( は1つ)

1	大変思う	2	まあ思う	3	どちらともいえない
4	あまり思わない	5	ほとんど思わない		

15. あなたは、生涯にわたって健康で安心した生活が送られるような活動(健康づくりや生きがいづくり活動、地域の助け合い活動)に参加していこうと思えますか。( は1つ)

1	積極的に参加していく	2	出来るだけ参加していく	3	どちらともいえない
4	あまり参加していない	5	参加しない		

16. 最後に、あなたが住んでいる市町村の保健・医療・福祉サービスおよび包括ケアシステムの推進等に関して要望・意見等がございましたら、ご自由にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。

# サービス提供者アンケートシステム

設問番号	設問内容	選択肢	回答
0	NOを入力してください		
1	保健分野の各種情報を入力できているか	1十分入手できている 2まあ入手できている 3どちらともいえない 4あまり入手できていない 5全く入手できていない 6必要ない	
2	医療分野の各種情報を入力できているか	1十分入手できている 2まあ入手できている 3どちらともいえない 4あまり入手できていない 5全く入手できていない 6必要ない	
3	福祉分野の各種情報を入力できているか	1十分入手できている 2まあ入手できている 3どちらともいえない 4あまり入手できていない 5全く入手できていない 6必要ない	
4	各種情報は十分に提供(発信)できているか	1十分提供できている 2まあ提供できている 3どちらともいえない 4あまり提供できていない 5全く提供できていない 6必要ない	
5	保健関連の各機関(施設)との連携はとれているか	1十分とれている 2まあとれている 3どちらともいえない 4あまりとれていない 5全くとれていない 6連携は必要ない	
6	医療関連の各機関(施設)との連携はとれているか	1十分とれている 2まあとれている 3どちらともいえない 4あまりとれていない 5全くとれていない 6連携は必要ない	
7	福祉関連の各機関(施設)との連携はとれているか	1十分とれている 2まあとれている 3どちらともいえない 4あまりとれていない 5全くとれていない 6連携は必要ない	
8	包括ケアシステムの考え方・活動に賛同できるか	1非常に賛同している 2まあ賛同している 3どちらともいえない 4あまり賛同していない 5全く賛同していない	
9	所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思うか	1大変必要である 2まあ必要である 3どちらともいえない 4あまり必要ではない 5全く必要ではない	
10	包括ケアシステムの内容について知っていたか	1よく知っていた 2少し知っていた 3どちらともいえない 4よく知らなかった 5全く知らなかった	
11	包括ケアシステムにおいて保健分野について知っているか	1よく知っていた 2少し知っていた 3どちらともいえない 4よく知らなかった 5全く知らなかった	
12	包括ケアシステムにおいて医療分野について知っているか	1よく知っていた 2少し知っていた 3どちらともいえない 4よく知らなかった 5全く知らなかった	
13	包括ケアシステムにおいて福祉分野について知っているか	1よく知っていた 2少し知っていた 3どちらともいえない 4よく知らなかった 5全く知らなかった	
14	包括ケアシステムの構築に参画(協力)しているか	1積極的に参画している 2少し参画している 3どちらともいえない 4あまり参画していない 5まったく参画していない	
15	包括ケア会議に委員として参画しているか	1積極的に参画している 2少し参画している 3どちらともいえない 4あまり参画していない 5まったく参画していない	
16	職員(スタッフ)に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の推進に向けた指導等を行っているか	1積極的にやっている 2時々やっている 3どちらともいえない 4あまり行っていない 5まったく行っていない	
17	住民利用者に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の活動状況や考え方の紹介・説明を行っているか	1積極的にやっている 2時々やっている 3どちらともいえない 4あまり行っていない 5まったく行っていない	
18	サービスの質の向上につながったか; Quality	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
19	効率的で無駄のないサービスを提供できたか(採算性のとれたサービス提供ができたか); Cost	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
20	利用者が必要なときに必要なサービスを提供できたか; Time	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
21	サービス提供により社会貢献ができたか; Sociality	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
22	公平なサービス提供ができたか; Sociality	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
23	地域関係者との信頼関係を築くことができたか; Humanity	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
24	住民利用者との信頼関係を築くことができたか; Humanity	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
25	サービス提供にやりがいを持つことができたか; Humanity	1大変思う 2まあ思う 3どちらともいえない 4あまり思わない 5ほとんど思わない	
26	最近1年間に、住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス等に関する意見収集を行っているか	1はい 2いいえ 3今後行う予定である(例:職種・性別など)	
a	属性	(例:職種・性別など)	
b	自由記述(その他)		

データの確認

データ登録



データの修正

データ集計

自由記述
属性
住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス等に関する意見収集を行っているか
サービス提供にやりがいを持つことができたか：Humanity
住民利用者との信頼関係を築くことができたか：Humanity
地域関係者との信頼関係を築くことができたか：Humanity
公平なサービス提供ができたか：Sociality
サービス提供により社会貢献ができたか：Sociality
利用者が必要なときに必要なサービスを提供できたか：Time
効率的で無駄のないサービスを提供できたか：Cost
サービスの質の向上につながったか：Quality
住民利用者に包括ケアシステムの活動状況や考え方の紹介・説明を行っているか
職員（スタッフ）に包括ケアシステムの推進に向けた指導等を行っているか
包括ケア会議に委員として参画しているか
包括ケアシステムの構築に参画（協力）しているか
包括ケアシステムにおいて福祉分野について知っているか
包括ケアシステムにおいて医療分野について知っているか
包括ケアシステムにおいて保健分野について知っているか
包括ケアシステムの内容について知っていたか
所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思うか
包括ケアシステムの考え方・活動に賛同できるか
福祉関連の各機関（施設）との連携はとれているか
医療関連の各機関（施設）との連携はとれているか
保健関連の各機関（施設）との連携はとれているか
各種情報は十分に提供（発信）できているか
福祉分野の各種情報を入手できているか
医療分野の各種情報を入手できているか
保健分野の各種情報を入手できているか
NO

# サービス提供者評価

評価結果

レーダーチャート

過去に入力されたデータの表示

過去のデータ

軸の名称	評価項目	得点	点数
意識軸	包括ケアシステムの内容について知っているか		
	包括ケアシステムにおいて保健分野について知っているか		
	包括ケアシステムにおいて医療分野について知っているか		
	包括ケアシステムにおいて福祉分野について知っているか		
活動軸	所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思うか		
	包括ケアシステムの考え方や活動に賛同できるか		
	保健関連の各機関(施設)との連携はとれているか		
	医療関連の各機関(施設)との連携はとれているか		
	福祉関連の各機関(施設)との連携はとれているか		
	包括ケアシステムの構築に参画(協力)しているか		
	包括ケア会議に委員として参画しているか		
	職員(スタッフ)に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の推進に向けた指導等を行っているか		
	住民利用者に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の活動状況や考え方の紹介・説明を行っているか		
	最近1年間に、住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス等に関する意見収集を行っているか		
成果軸	保健分野の各種情報を入力できているか		
	医療分野の各種情報を入力できているか		
	福祉分野の各種情報を入力できているか		
	各種情報は十分に提供(発信)できているか		
	サービスの質の向上につながったか; Quality		
	効率的で無駄のないサービスを提供できたか(採算性のとれたサービス提供ができたか); Cost		
	利用者が必要ときに必要なサービスを提供できたか; Time		
	サービス提供により社会貢献ができたか; Sociality		
	公平なサービス提供ができたか; Sociality		
	地域関係者との信頼関係を築くことができたか; Humanity		
住民利用者との信頼関係を築くことができたか; Humanity			
サービス提供にやりがいを持っていたか; Humanity			

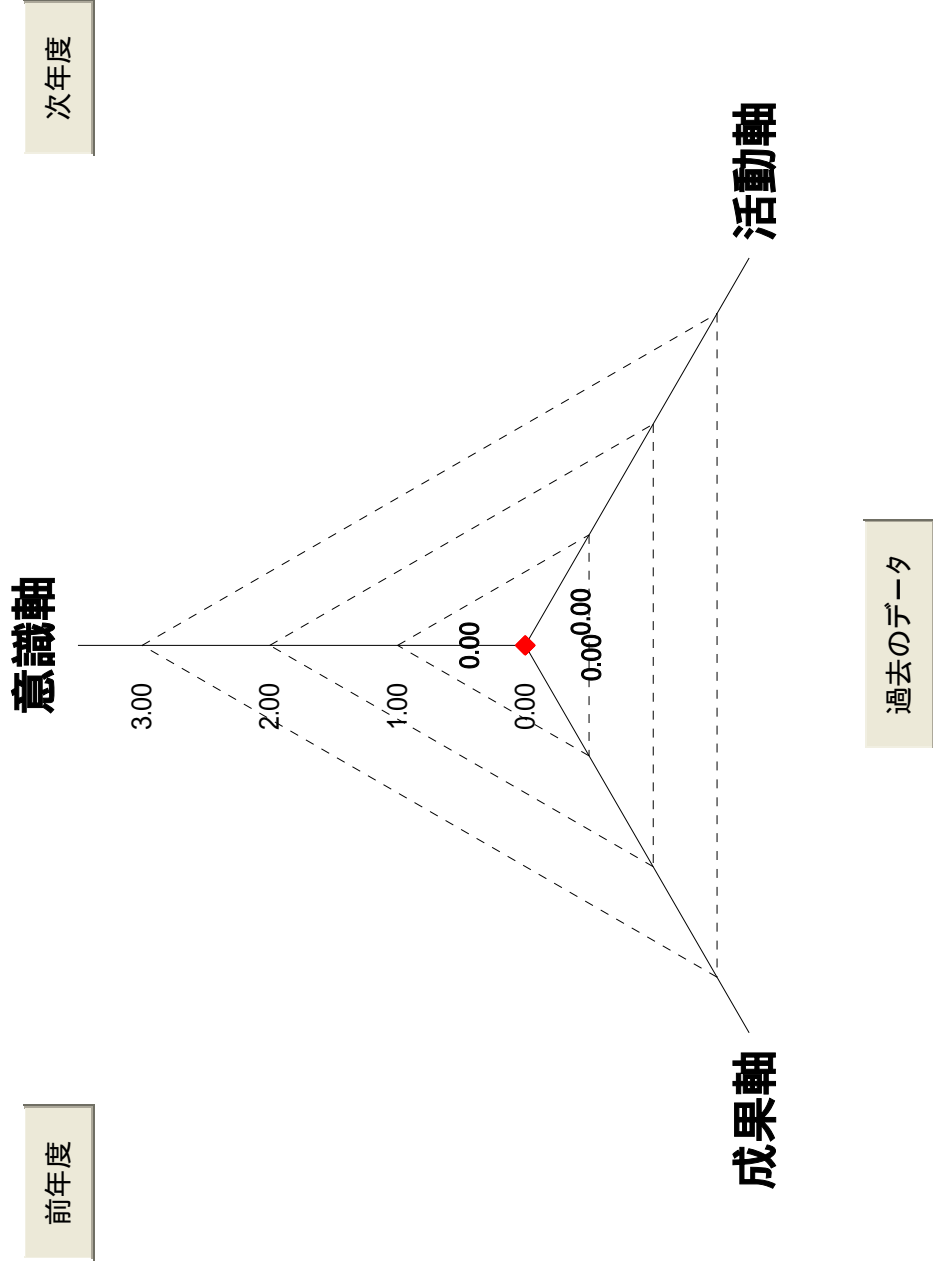
前年度

次年度

リーダーチャート

過去のデータ

# 年度



設問番号	設問内容	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
1	保健分野の各種情報を入手できているか										
2	医療分野の各種情報を入手できているか										
3	福祉分野の各種情報を入手できているか										
4	各種情報は十分に提供(発信)できているか										
5	保健関連の各機関(施設)との連携はとれているか										
6	医療関連の各機関(施設)との連携はとれているか										
7	福祉関連の各機関(施設)との連携はとれているか										
8	包括ケアシステムの考え方・活動に賛同できるか										
9	所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思 うか										
10	包括ケアシステムの内容について知っているか										
11	包括ケアシステムにおいて保健分野について知っているか										
12	包括ケアシステムにおいて医療分野について知っているか										
13	包括ケアシステムにおいて福祉分野について知っているか										
14	包括ケアシステムの構築に参画(協力)しているか										
15	包括ケア会議に委員として参画しているか										
16	職員(スタッフ)に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉 の連携)の推進に向けた指導等を行っているか										
17	住民利用者に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の 連携)の活動状況や考え方の紹介・説明を行っているか										
18	サービスの質の向上につながったか; Quality										
19	効率的で無駄のないサービスを提供できたか(採算性のとれ たサービス提供ができたか); Cost										
20	利用者が必要ときに必要なサービスを提供できたか; Time										
21	サービス提供により社会貢献ができたか; Sociality										
22	公平なサービス提供ができたか; Sociality										
23	地域関係者との信頼関係を築くことができたか; Humanity										
24	住民利用者との信頼関係を築くことができたか; Humanity										
25	サービス提供にやりがいを持つことができたか; Humanity										
26	最近1年間に、住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス 等に関する意見収集を行っているか										

---

保健・医療・福祉包括ケアシステムにおけるアンケート調査票  
サービス提供者用 (例)

---

[回答される前に以下をお読みください。]

県民が、健やかで安心して暮らせるようにするためには、県内の保健・医療・福祉のサービス提供に関わる機関が、お互いに連携を図りながら、適切なサービスを必要な時に、一体的に提供できるよう進めていくことが大変重要です。

このため、県では、サービス提供に関わる機関が、お互いの機能や役割を持ち寄って連携しながら各種サービスを提供する仕組みを「**保健・医療・福祉包括ケアシステム**」(以下「**包括ケアシステム**」と略します。)と定義し、まず、全県的に**包括ケアシステム**についての共通理解を深め、その普及定着を図るため、保健・医療・福祉の関係者による県レベルの「青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会」を設置し、関係者によるネットワークづくりを進めながら、推進方策の検討などを行い、本県の**包括ケアシステム**の体制づくりを進めています。

併せて、地域リハビリテーションの全県的、更には、2次保健医療圏レベルでの支援体制づくりなども進めています。

また、こうした状況の中、市町村レベルにおいても、関係者のネットワークづくりを進める中で、地域の特性に即した**包括ケアシステム**の構築に向けた取組みを進めており、地域における保健・医療・福祉サービスの連携・調整等の検討などを行うための包括ケア会議の開催や、ワンストップで保健・医療・福祉サービスの案内ができる総合相談窓口の設置などの取組みを行っています。

このほか、県では、市町村での**包括ケアシステム**構築への支援として、リハビリに関する調整や相談等を行う人材や、市町村の域を越えた医療機関と保健・福祉とをつなぐ人材などの養成なども進めています。

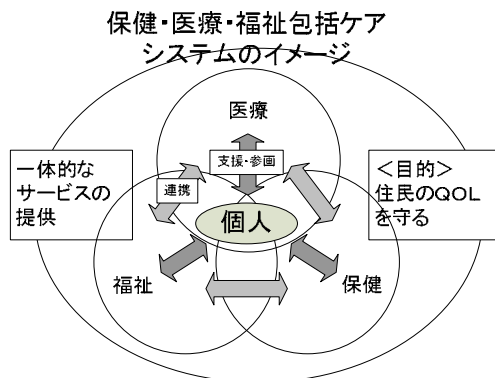
今後、市町村が、自らの**包括ケアシステム**について、自己評価による改善を図っていくにあたり、サービス提供者側の視点による評価モデルを検討するために、本アンケート調査を実施するものです。アンケート調査の実施にあたっては、名古屋工業大学大学院 山本 勝教授との共同研究により進めております。

アンケート調査の結果は、共同研究の成果として統計的に集計・処理した形で公表する予定です。

平成 年 月

(市町村)

「保健・医療・福祉包括ケアシステム」とは、下図のように、保健・医療・福祉のサービスを必要なときに、総合的・一体的に提供するための仕組みのことです。



包括ケアシステム概要図

(記入上のご注意)

回答は、原則として、貴機関(施設)の長がご記入くださるようお願いいたします。代理の方が回答する際は、貴機関(施設)のお考えをご記入ください。

ご記入は、このアンケート調査票に直接記入してください。

該当しない設問については空欄で結構です。

アンケート調査票は、同封の封筒に入れて、  
\_\_\_\_月 \_\_\_\_日( )までに、ご投函ください。

【問い合わせ先】  
市町村

電話 XXXX - XXX - XXXX

FAX XXXX - XXX - XXXX

貴機関（施設）における基本的な活動状況についてお聞きします。

1. 貴機関(施設)が所在しておられる市町村名をお書きください。

市町村名	
------	--

2. 貴機関(施設)の種類は以下のどれですか。

1	病院	2	診療所・医院	3	歯科診療所
4	薬局	5	介護老人福祉施設	6	(介護)老人保健施設
7	介護療養型医療施設	8	在宅介護支援センター	9	居宅介護支援事業所
10	訪問看護ステーション	11	訪問介護ステーション	12	ショートステイセンター (短期入所施設)
13	デイサービスセンター (通所介護施設)	14	デイケアセンター (通所リハビリ施設)	15	社会福祉協議会
16	その他( )				

貴機関（施設）の所属する市町村の施設・サービス間における連携状況(協力関係および相互の連絡・話し合い等ができる関係)についてお聞きします。

3. 貴機関(施設)は、以下の情報を入手できていますか。(各内容に **をつけてください**)

情報の内容	入手状況								
	きて いる	十分 入手 で きて いる	ま あ 入 手 で きて いる	い え な い	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 入 手 で きて い な い	き て い な い	全 く 入 手 で きて い な い	必 要 な い
回答例: 分野の各種情報	1			3	4	5	6		
1.保健分野の各種情報	1	2	3	4	5	6			
2.医療分野の各種情報	1	2	3	4	5	6			
3.福祉分野の各種情報	1	2	3	4	5	6			

4. 貴機関(施設)は、他機関(施設)に対して情報を十分に提供(発信)出来ていますか。

1	十分提供できている	2	まあ提供できている	3	どちらともいえない
4	あまり提供できていない	5	まったく提供できていない	6	必要ない

5. 貴機関(施設)と以下の各分野の関連する各機関(施設)との連携状況についてお答えください。(各分野の関連する各機関(施設)に **をつけてください**)

連携相手の分野	連携状況							
	と れ て い る	連 携 は 十 分 と れ て い る	ま あ と れ て い る	い え な い	ど ち ら と も い え な い	あ ま り と れ て い な い	全 く と れ て い な い	必 要 な い
回答例: 1. に関連する各機関(施設)	1			3	4	5	6	
1.保健に関連する各機関(施設)	1	2	3	4	5	6		
2.医療に関連する各機関(施設)	1	2	3	4	5	6		
3.福祉に関連する各機関(施設)	1	2	3	4	5	6		



保健・医療・福祉包括ケアシステムについてお聞きします。

県では、前述(1頁に記載)のとおり、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築と充実に取り組んでいます。

6. 貴機関(施設)は、前述(1頁に記載)の包括ケアシステムの考え方・活動に賛同できますか。  
( は1つ)

1	非常に賛同している	2	まあ賛同している	3	どちらともいえない
4	あまり賛同していない	5	まったく賛同していない		

7. 貴機関(施設)にとって、所属する市町村の包括ケアシステムの構築は必要であると思えますか。( は1つ)

1	大変必要である	2	まあ必要である	3	どちらともいえない
4	あまり必要ではない	5	全く必要ではない		

8. 貴機関(施設)は、前述(1頁に記載)の包括ケアシステムの内容についてご存知でしたか。( は1つ)

1	よく知っていた	2	少し知っていた	3	どちらともいえない
4	よく知らなかった	5	まったく知らなかった		

9. 貴機関(施設)は包括ケアシステムにおける保健分野について知っていますか。( は1つ)

1	よく知っていた	2	少し知っていた	3	どちらともいえない
4	よく知らなかった	5	まったく知らなかった		

10. 貴機関(施設)は包括ケアシステムにおける医療分野について知っていますか。( は1つ)

1	よく知っていた	2	少し知っていた	3	どちらともいえない
4	よく知らなかった	5	まったく知らなかった		

11. 貴機関(施設)は包括ケアシステムにおける福祉分野について知っていますか。( は1つ)

1	よく知っていた	2	少し知っていた	3	どちらともいえない
4	よく知らなかった	5	まったく知らなかった		

12. 貴機関(施設)は、前述(1頁に記載)の包括ケアシステムの構築に参画(協力)していますか。  
( は1つ)

1	積極的に参画している	2	少し参画している	3	どちらともいえない
4	あまり参画していない	5	まったく参画していない		

13. 現在、貴機関(施設)および職員(スタッフ)は市町村の包括ケア会議に委員として参画していますか。( は1つ)

「包括ケア会議」とは、「保健・医療・福祉に関する各関係機関・団体等の実務者等を構成員とし、高齢者や障害者、難病患者等への援助について、援助に携わる者が集まって個々の利用者について検討(ケース・カンファレンス等)を行う実務者レベルの組織」のことです。

1	積極的に参画している	2	参画している	3	どちらともいえない
4	あまり参画していない	5	参画していない		

14.貴機関(施設)は、職員(スタッフ)に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の推進に向けた指導等を行っていますか。(は1つ)

1	積極的に行っている	2	時々行っている	3	どちらともいえない
4	あまり行っていない	5	まったく行っていない		

15.貴機関(施設)は、住民利用者に対して包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の活動状況や考え方の紹介・説明を行っていますか。(は1つ)

1	積極的に行っている	2	時々行っている	3	どちらともいえない
4	あまり行っていない	5	まったく行っていない		

その他、包括ケアシステムにおける成果(効果)等についてお聞きします。

13.貴機関(施設)が包括ケアシステムに参画した(=保健・医療・福祉の連携を図った)結果、得られたそれぞれ成果(効果)についてお答えください。(各成果(効果)にをつけてください)

入手状況 成果(効果)の内容	大変思う	まあ思う	どちらとも いえない	あまり 思わない	ほとんど 思わない
回答例:1.サービスの質向上につながりましたか	1		3	4	5
1.サービスの質向上につながりましたか	1	2	3	4	5
2.効果的で無駄のないサービスを提供できましたか	1	2	3	4	5
3.利用者が必要なときに必要なサービスを提供できましたか	1	2	3	4	5
4.サービス提供により社会貢献ができましたか	1	2	3	4	5
5.公平なサービスが提供できましたか	1	2	3	4	5
6.地域関係者との信頼関係を築くことができましたか	1	2	3	4	5
7.住民利用者との信頼関係を築くことができましたか	1	2	3	4	5
8.サービス提供にやりがいをもつことができましたか	1	2	3	4	5

14.貴機関(施設)では、最近1年間に、住民利用者に対して保健・医療・福祉サービス等に関する意見収集を行っていますか。(は1つ)

1	はい	2	いいえ	3	今後行う予定である
---	----	---	-----	---	-----------

15.貴機関(施設)において、包括ケアシステム(=保健・医療・福祉の連携)の推進にあたり重点的に行っている施策・課題がありましたら簡単にお書きください。

(例:訪問診療および介護,在宅診療および介護,医療機関との連携,病院・在宅の橋渡し等)

--

16.最後に、包括ケアシステムの推進等に関して要望・意見等がございましたらお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。

## おわりに - さらなる夢へのチャレンジ

平成 16～18 年度の 3 年間にわたる共同研究により、利用者本位の包括ケアシステムの継続発展に有効な「自己評価手法」の考え方とそのシステム開発並びに提案を行ってきました。

また、本共同研究で提案された自己評価モデルは、市町村が主体となって、それぞれの地域特性とシステム化推進経緯を配慮しながら、総合的かつダイナミックな実態把握と適切なシステム化目的・目標値の設定等により効果的に活用されていくことが期待されています。

そしてこのためには、各市町村における地域住民をも含めた多くの保健・医療・福祉関係者の積極的な参画と問題・目的の共有化さらには連携・協働が、大切なシステム化推進課題となってくるでしょう。

このように、今回開発しました「自己評価手法」は、それぞれの地域特性に適した持続可能なシステム化戦略とシステムズ・アプローチに基づいて、試行錯誤しながら運用並びに改良を加えていくことが必要なのです。

そしてさらには、各市町村における閉じた自己評価手法の活用から脱皮して、隣接市町村、類似市町村さらには青森県内の全市町村に開かれた総合評価方式へと発展拡大していくことが強く望まれます。

そのためには、各市町村がめざす包括ケアシステムの構築に向けて、それぞれの市町村が持っている問題・課題・情報・知恵さらには目標・事業・資源をオープン化・共有化・一体化していくことが必要となってきます。

とくに、1)各市町村における開かれた評価の実施と評価結果の相互公開、2)情報・知恵・資源・活動の共有化と共同利用、3)市町村の枠を超えた協働と共創(共に創造していく)の推進、4)包括ケアシステム及び自己評価手法に対する住民並びに保健・医療・福祉関係者の理解と啓発、等が、これからの夢の実現に向けて重要な検討課題となってくるでしょう。

平成 9 年度からスタートした青森県における包括ケアシステムは、既に 10 年を経過しました。

これまでの情熱と使命感に基づいて推進してきた包括ケアシステムは、この 10 年を節目に、自己評価手法および情報の標準化・共有化等の導入による科学的根拠に基づいた、包括ケアシステムの構築へと意識改革・構造改革が求められています。

「青森県に生まれてよかった」を包括ケアの原点として、各市町村が共に力を合わせて、次の夢にチャレンジしていくことを期待しています。

システムづくりとは、さらなる夢へのチャレンジです。

最後に、本共同研究の推進においてご支援並びにご協力いただいた青森県内の各市町村関係者(市町村行政担当者、地域住民、サービス提供者等)および関連諸団体の各位に心から感謝いたします。

名古屋工業大学大学院システム工学研究室

教授 山本 勝